

東証プライム市場  
証券コード 8345

# 岩手銀行グループ 個人投資家向け 会社説明会

2024年12月16日

株式会社 **岩手銀行**



## 岩山 徹 (いわやま とおる)

### 代表取締役頭取

#### | 出身地

岩手県盛岡市

#### | 経歴

1988 岩手銀行 入行

2018 執行役員 市場金融部長

2019 執行役員 東京営業部長

2020 執行役員 総合企画部長

2021 取締役常務執行役員 総合企画部長

2022 代表取締役頭取 (現任)

#### | 最終学歴

早稲田大学 商学部

#### | 好きな言葉

報恩謝徳





岩手銀行赤レンガ館のクリスマス



# XMAS MARKET

2024  
**12.6** FRI 10:00-18:00  
(最終入場 17:30)  
**7** SAT 10:00-17:00  
(最終入場 16:30)

IN 赤レンガ

会場 岩手銀行赤レンガ館  
(盛岡市中ノ橋通 1-2-20)

主催 / manorda いわて(株) tel.019-624-8100 協力 / (株)岩手銀行、(株)クラシカウンスル

01 | 企業概要

02 | 企業価値向上に向けた事業戦略

03 | 株主還元

参考資料

※ 本資料に記載しているグラフの年号は、基本的に「年度」であり、「2024/9」は2024年度上期および期末を表しています

# 01 | 企業概要

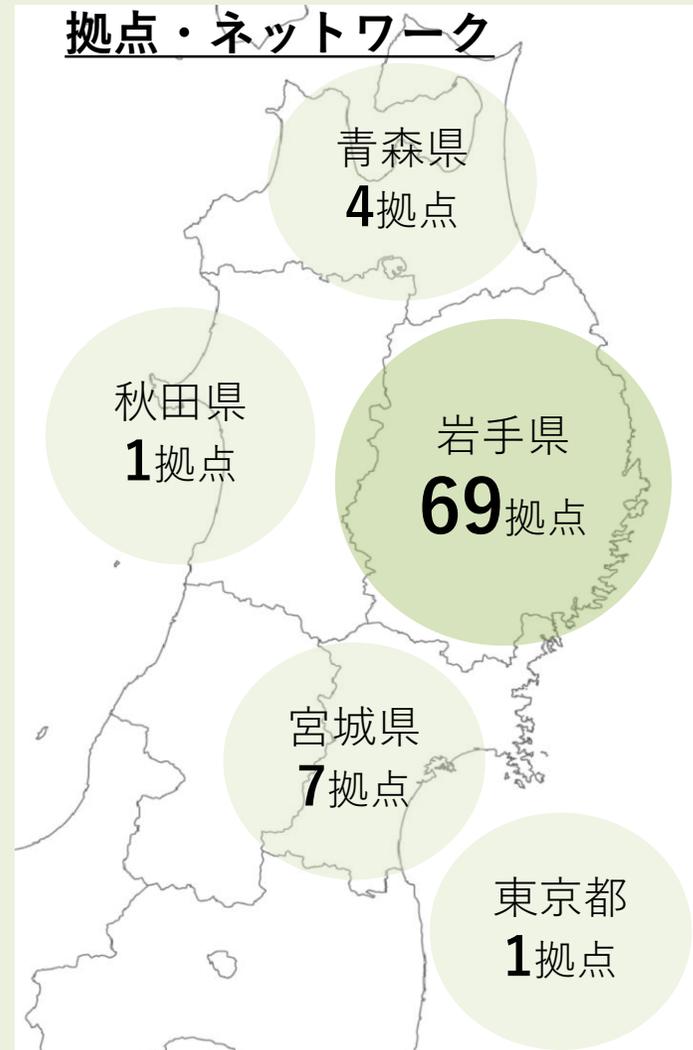


## 創立92年の岩手県を代表する地方銀行

商号	岩手銀行
設立	1932年5月2日
所在地	岩手県盛岡市
グループ従業員	1,965名
代表者	頭取 岩山 徹
証券取引所	東証プライム市場
株価・時価総額	2,635円、487億円
単元株式数	100株
グループ会社	7社（リース、カード、キャピタル、コンサル、地域商社）
経営理念	地域社会の発展に貢献する、健全経営に徹する



岩手銀行本店



※ 株価・時価総額は2024年11月末時点

## 岩手県が出資する「県民銀行」の誕生

### 1929 世界恐慌



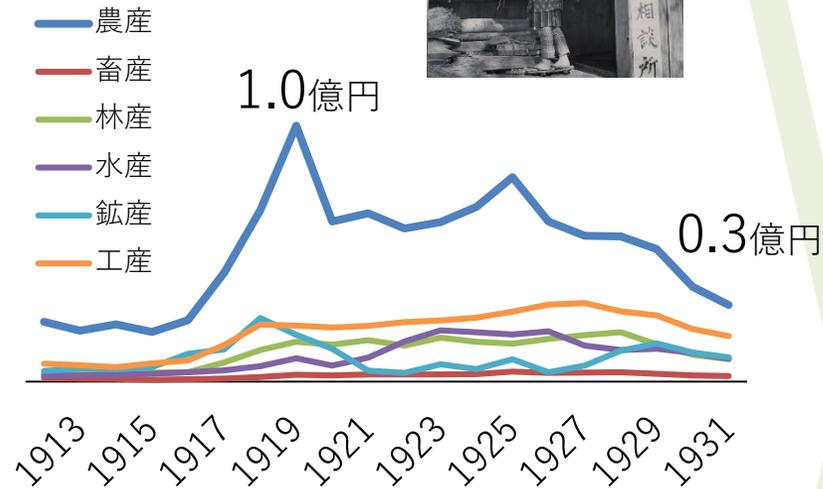
ウォール街に集まる群衆



ニューヨークの銀行に集まった群衆

### 1931 県内経済低迷

岩手県内生産額の推移



預金者が殺到する盛岡銀行本店

### 1932 経済安定へ当行創立



岩手県70%出資の銀行新設を発表 (当時報道)



初代頭取  
進藤 正十

「県民の信用を回復する」  
「岩手銀行は県民によって  
設立された県民銀行だ」

## 有事を乗り越えた経験を活かし、地域の牽引役へ

### 2011 東日本大震災

地震発生 M 9.0 (国内最大)

3月11日(金)14:46

#### 岩手県

死者・行方不明者 約 6千人

資本被害額 約 4兆円



#### 岩手銀行

沿岸地域 8カ店が営業停止

機械等被害額 4億円



大船渡支店の状況

### 2024 現在

地域の課題に向き合い官民  
総力を挙げて地域の成長力  
の維持・向上に取り組む



黒子役からの脱却

地域の持続可能性を高めるとともに、  
圧倒的な存在感を示し、いかなる環境の変化にも  
適応可能なグループへ



銀行



リース



カード



キャピタル



コンサル



地域商社

## 県内各エリアにそれぞれの特徴を有す

### 県央 | IT・医療関連産業と観光

大学等学術機関など技術が集約。産業の第3の柱であるヘルステックが成長



NYタイムズ紙「2023年に行くべき52カ所」に盛岡市が選出



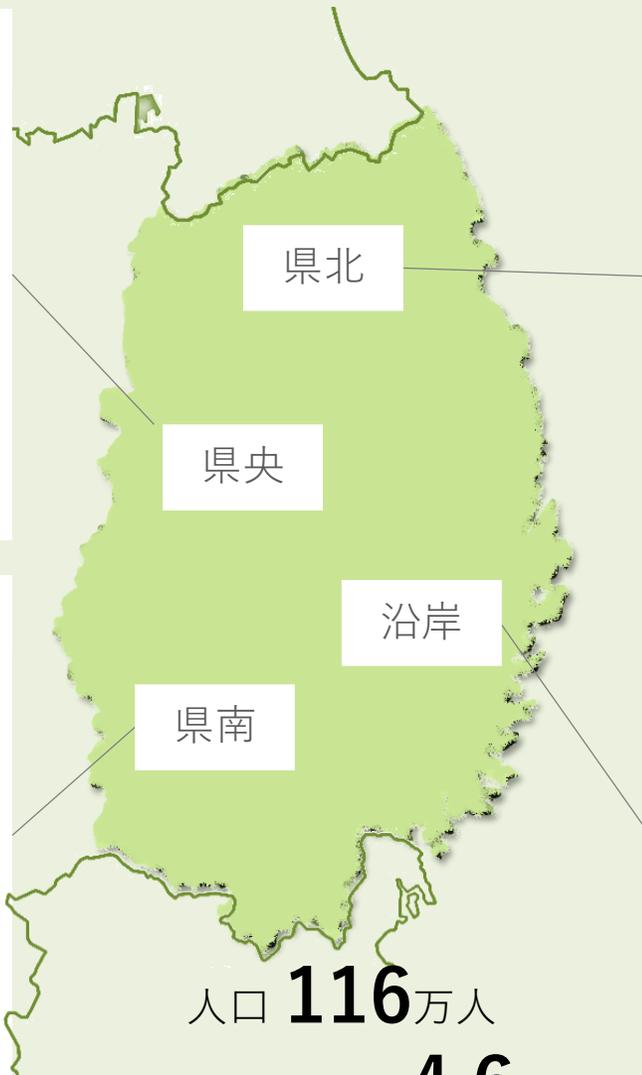
### 県南 | モノづくりが盛ん

自動車、半導体関連産業が集積。県外進出企業が多い



トヨタ自動車東日本(株) 岩手工場

製造出荷額の  
県内エリア毎  
の割合



人口 **116**万人

県内総生産(名目) **4.6**兆円

### 県北 | 畜産資源と再エネ

チキン生産量  
**1.1**億羽 (全国**3**位)



陸上風力 ポテンシャル  
**209**億kwh (全国**2**位)



地熱 ポテンシャル  
**11**億kwh (全国**2**位)

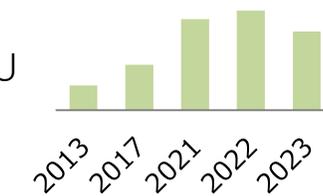


### 沿岸 | 海洋資源と物流インフラ

漁業・養殖業生産額  
**305**億円 (全国**14**位)



海外向けコンテナ増加  
釜石港 **6,444**TEU



※ TEU = 20フィートコンテナ1個

## 東海・九州に次ぐ、国内生産拠点へと成長

### トヨタ自動車東日本 | 高級小型車の生産

- ✓ 国内高級ブランド：レクサスの小型車であるLBXの生産を2023/12より、岩手工場でスタート
- ✓ スタート以来、累計**2**万台を生産
- ✓ 岩手工場ではLBX以外にも、アクア・ヤリスなど、国内における小型車生産の主要地の役割を担っている



岩手県金ヶ崎町にあるトヨタ自動車東日本(株)岩手工場



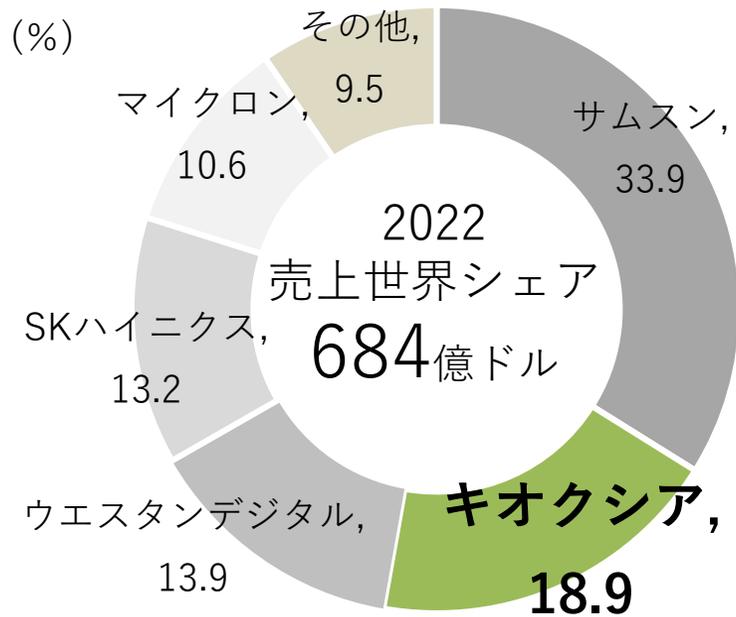
レクサス小型車：LBX  
写真提供：トヨタ自動車  
東日本(株)岩手工場



LBX生産発表会（岩手日報 掲載）

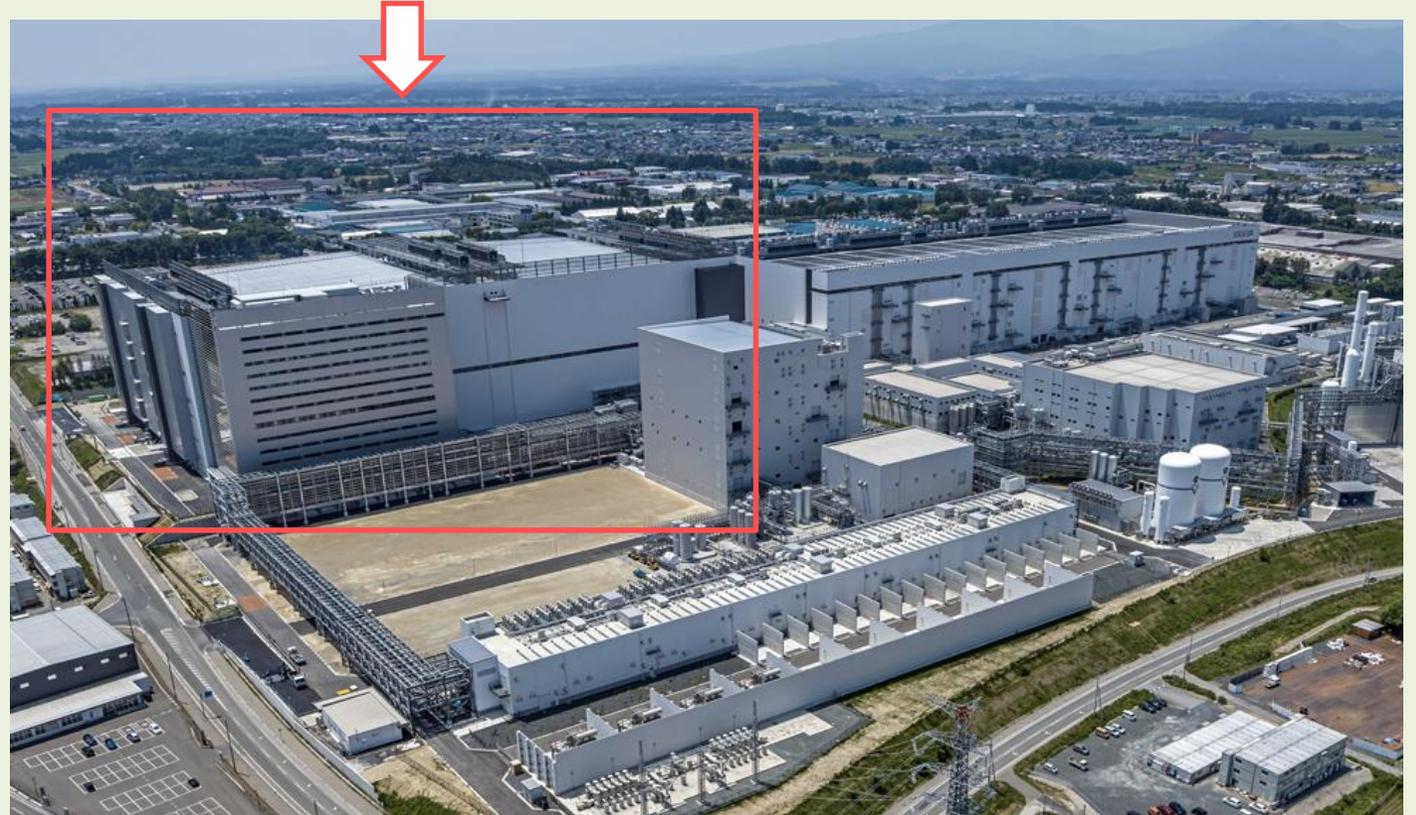
## 半導体世界大手の積極的な姿勢がみられる

### キオクシア | 世界2位シェアを誇る



- ✓ 大量記憶媒体のNAND型メモリの世界需要は今後回復が見込まれる
- ✓ キオクシア以外にも、東京エレクトロンなど積極的な設備投資がみられる

### 第2製造棟（2025稼働予定）



キオクシア北上工場

## BCP強化、生産性向上を目的とした「遠野サプライヤーパーク」の整備

### 空調機器最大手(SMC)が主導

- ✓ 空調制御機器のトップメーカーであるSMCは岩手県遠野市に製造工場を新設
- ✓ 近年の製造業におけるサプライヤーのネットワーク構築は喫緊の課題
- ✓ サプライヤーが集約することで、BCP（業務継続計画）の強化や一貫生産による納期短縮や様々なコスト削減が可能に

### 遠野サプライヤーパーク概要

サプライヤー数：20社程度

投資額：400億円程度（概算）

雇用：500人程度



岩手県遠野市に整備中

順調に進捗中

## 自動車・半導体に続く、ものづくり第3の柱

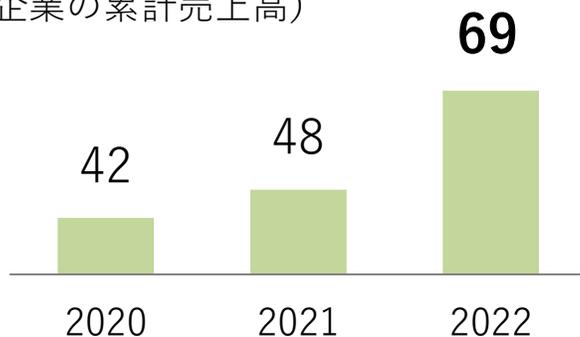
### TOLIC | ヘルステック事業の拡大

※ Tohoku Life science Instruments Cluster

- ✓ 東北地域のものづくり技術を結集したライフサイエンス機器創出拠点の形成を目指し、設立されたネットワーク
- ✓ 2014年にスタートし、ヘルステック企業だけでなく、地公体・研究機関・金融機関など、約90の企業・団体で構成
- ✓ 会員が連携して、プロジェクトを企画するほか、海外展開や人材育成、ベンチャー企業の創出などに取組む

TOLIC会員による経済効果  
(会員企業の累計売上高)

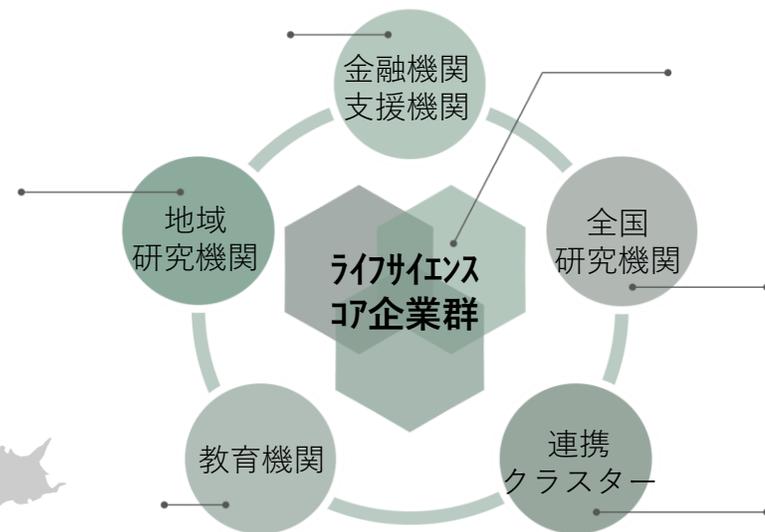
(億円)



**TOLIC**  
Tohoku Life science Instruments Cluster

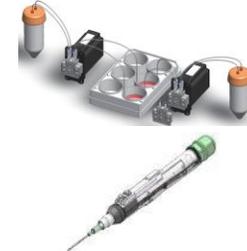
マーケティングから  
開発・量産までを地域で

様々なヘルステック  
デバイスを全国各地  
に留まらず、世界へ



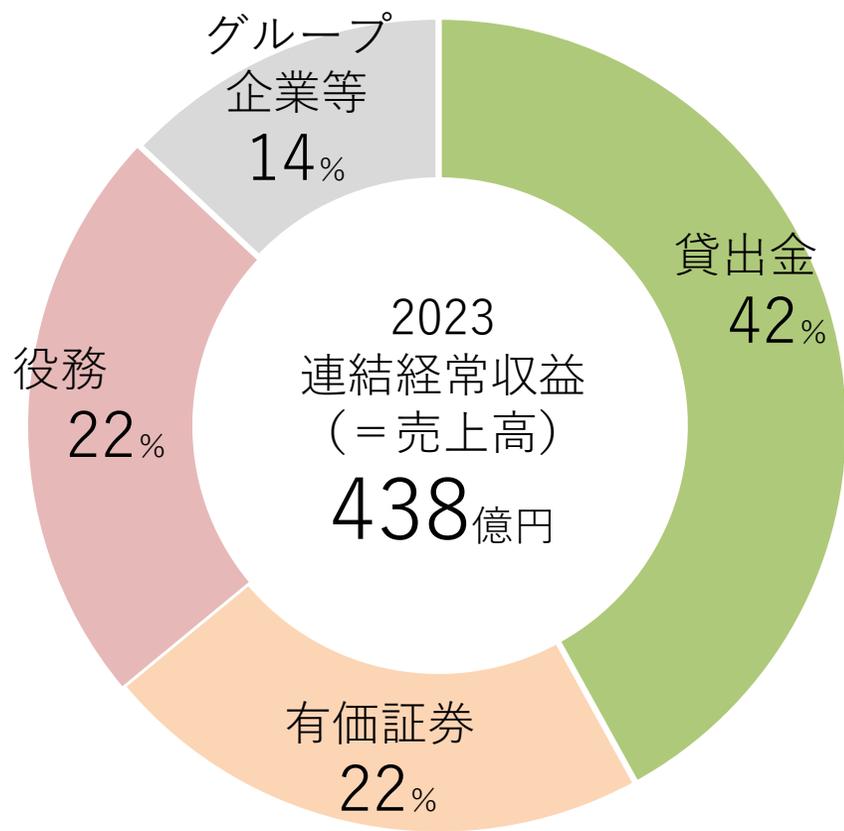
活動拠点のヘルステック・  
イノベーション・ハブ  
(盛岡市)

会員企業から創出される  
細胞培養などのヘル  
ステックデバイス



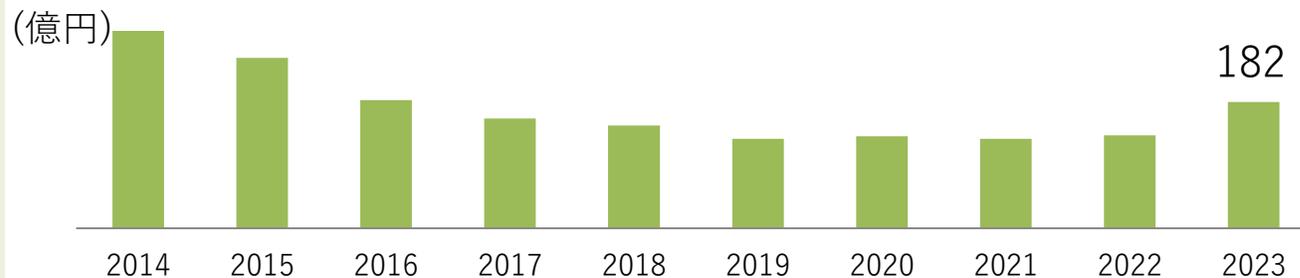
## 伝統的収益である貸出・有価証券運用が大半を占める

岩手銀行グループの売上構成

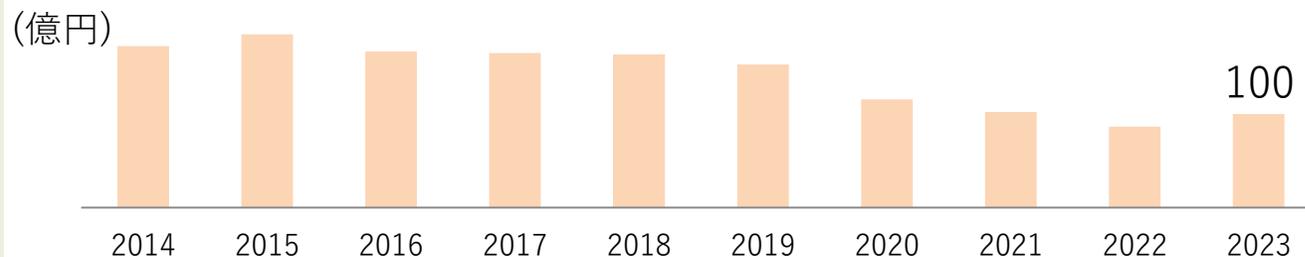


役務：預り資産や振込、ビジネスマッチングなどの手数料  
(サービスに対する付加価値)

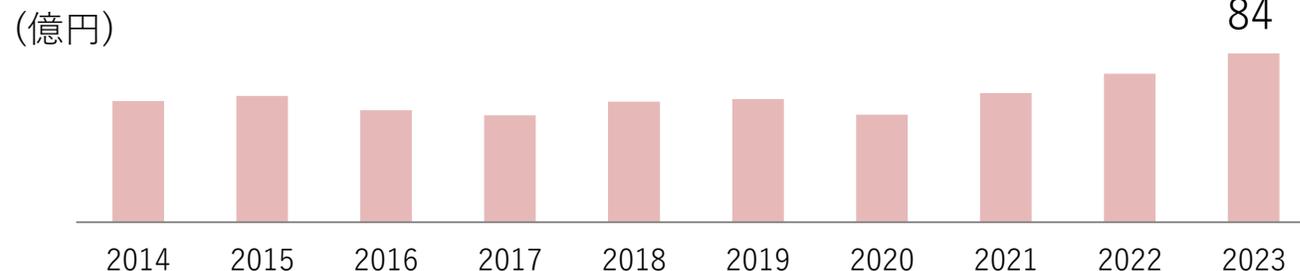
貸出金利息



有価証券利息配当金

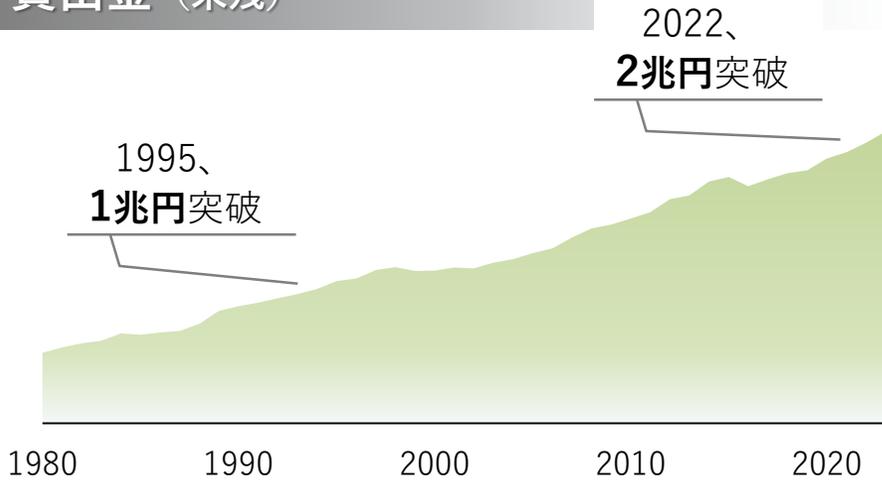


役務収益

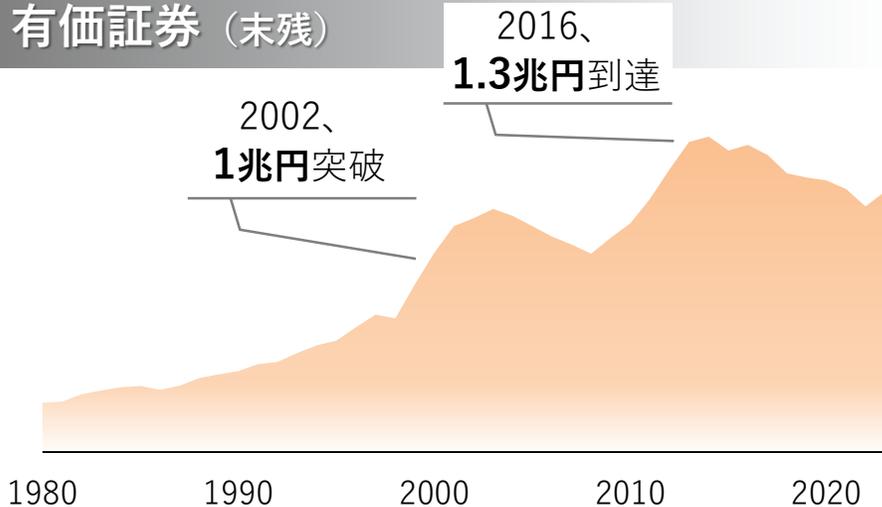


## 貸出金・預金残高は堅調に増加

貸出金（末残）



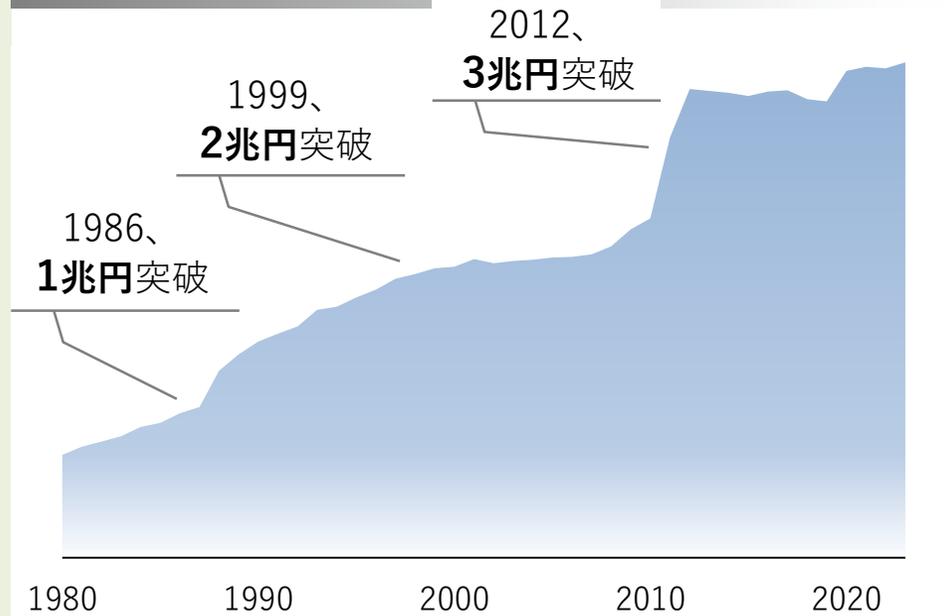
有価証券（末残）



2024/9  
貸借対照表

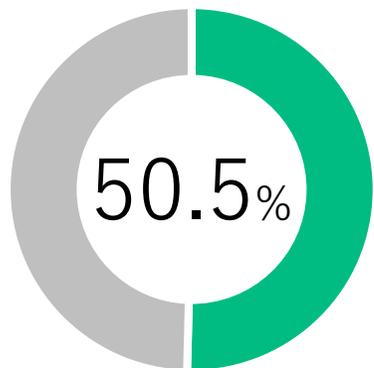
資産	負債・純資産
貸出金 2.1兆円	預金等 3.4兆円
有価証券 1.1兆円	
その他	その他 純資産 0.2兆円

預金等（末残）



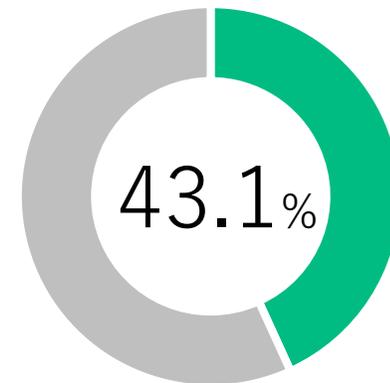
預金・貸出金・メイン取引は県内トップ、自治体との結び付きも強固

## 預金等シェア (平均残高)



3.1 / 6.1兆円

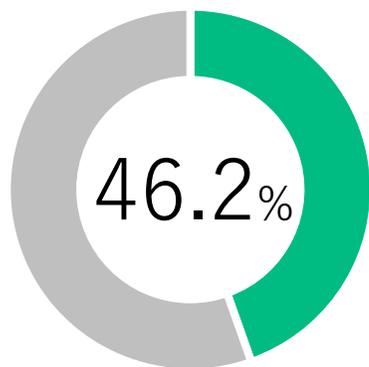
## メインバンクシェア



5,970 / 13,822社

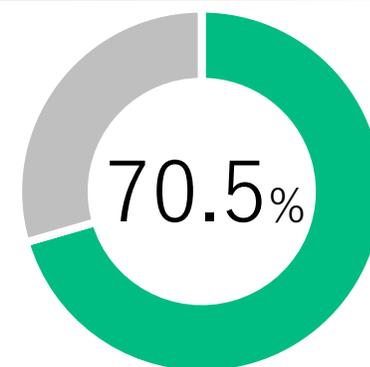
市場シェア  
No.1

## 貸出金シェア (平均残高)



1.5 / 3.3兆円

## 指定金融機関 (※) の自治体数



24 / 34県市町村

※地方公共団体が  
公金の収納、支払  
の事務を取扱う  
ために指定する  
金融機関

2023年度

ゆうちょ、労金、農協除き

2023年

帝国データバンク

本業である貸出金と有価証券がともに堅調で増益

単体 (単位：億円)	2022/9	2023/9	2024/9	増減
経常収益 (=売上高)	206	191	<b>213</b>	22
貸出金利息	86	89	99	10
有価証券利息配当金	51	50	62	12
コア業務純益 (=営業利益)	41	41	<b>58</b>	17
経常利益	42	41	<b>46</b>	5
当期中間純利益	31	28	<b>34</b>	6
連結 (単位：億円)	2022/9	2023/9	2024/9	増減
親会社に帰属する中間純利益	30	26	<b>31</b>	5

単体・連結とも増益を予想

単体（単位：億円）	2022	2023	2024	当初予想
経常収益（＝売上高）	420	386	<b>425</b>	404
経常利益	60	66	<b>96</b>	78
当期純利益	51	40	<b>67</b>	55

連結（単位：億円）	2022	2023	2024	当初予想
経常利益	64	69	<b>96</b>	79
当期純利益	53	42	<b>65</b>	55

## 02 | 企業価値向上に向けた事業戦略

## 地域の皆さまと共通価値を創造する

### 営業基盤とする地域（岩手）の現状

#### 主な課題

##### 人口減少

全国7-**3**位  
減少率  $\Delta$ 3.92%  
(2023、2020対)

##### 都市部への働き手流出

全国 **33**位  
生産年齢割合  
(いわて統計白書)

##### デジタル化の遅れ

全国 **39**位  
デジタル推進度  
(野村総研)

#### 主な強み

##### 食料の供給

全国 **6**位  
食料自給率  
108%  
(いわて統計白書)

##### 再エネ ポテンシャル

全国 **2**位  
陸上風力、地熱  
(岩手県)

##### モノづくり集積

**製造業の  
3本柱が成長**  
半導体産業  
自動車産業  
ヘルステック

### To be（目指す姿）

#### 長期ビジョン

お客さまの課題解決と地域社会の  
持続的成長を牽引する価値共創カンパニー

#### 【ビジョンに込めた思い】

再エネ、農林水産、観光など岩手特有の地域資源の強みと可能性を引き出していくことで、地域に新たな価値を創る

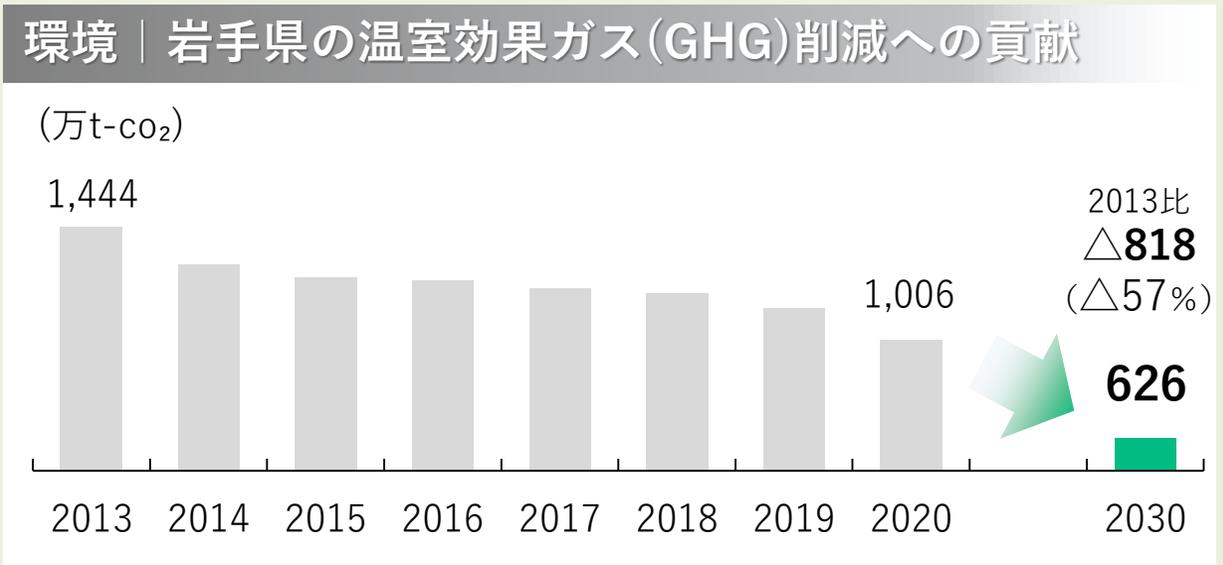
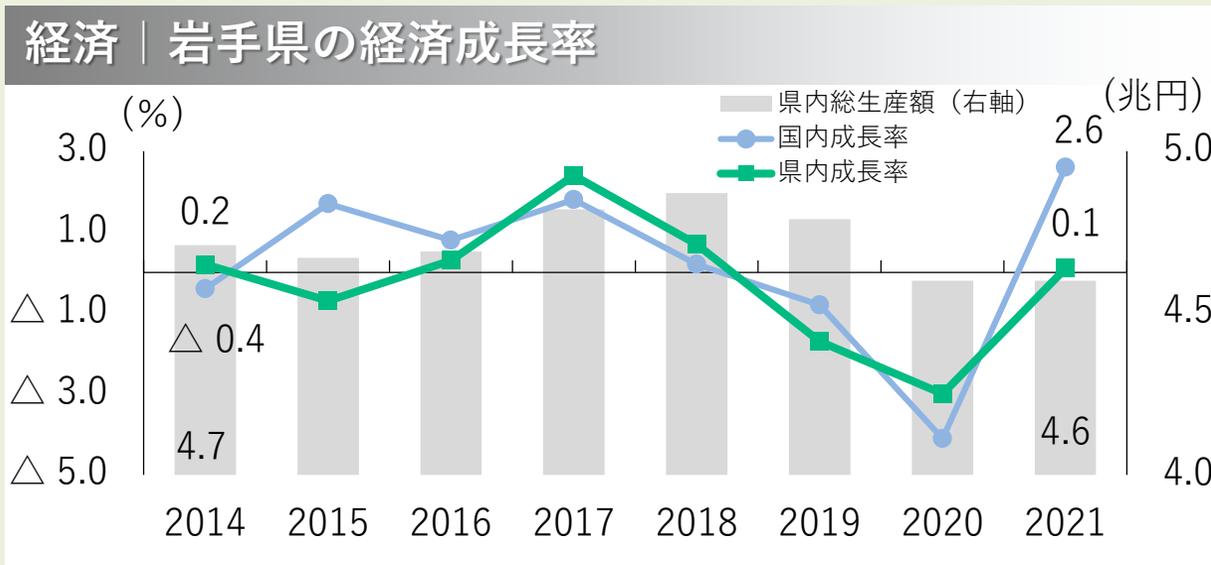


# 長期目標 | 地域価値共創目標

地域を牽引する「価値共創カンパニー」へ

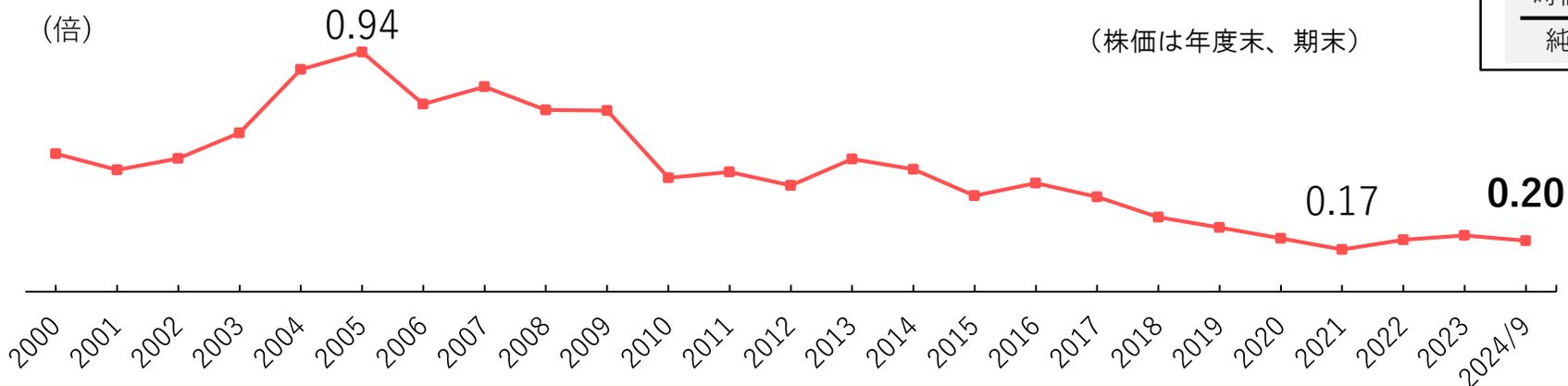
地域に寄り添い、支え、成長するために汗をかく決意を示す

地域価値共創目標	直近実績	目指す具体的内容
岩手県の経済成長率	2021 国内：2.8% 県内：0.1%	県内総生産（実質）の対前年度増加率が、 国と同等以上を目指す
岩手県GHG削減への貢献	2020 1,006 万t-co <sup>2</sup> (2013比 △30%)	2030 625 万t-co <sup>2</sup> (2013比 △57%)



収益力が市場期待を下回っている可能性。ROEは資本コスト以下

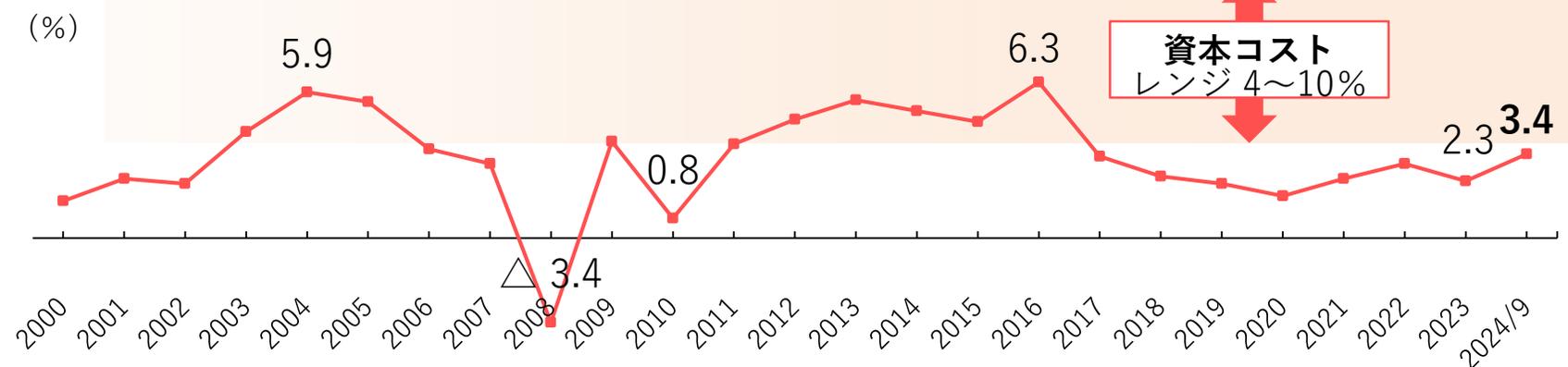
## PBR推移 (連結)



$$\frac{\text{PBR}}{\text{時価総額}} = \frac{\text{ROE}}{\text{純資産}} \times \frac{\text{PER}}{\text{利益}}$$

- ・収益力が市場の期待を下回っている
- ・地域の成長性や持続可能性に対する市場の懸念も

## ROE推移 (連結)

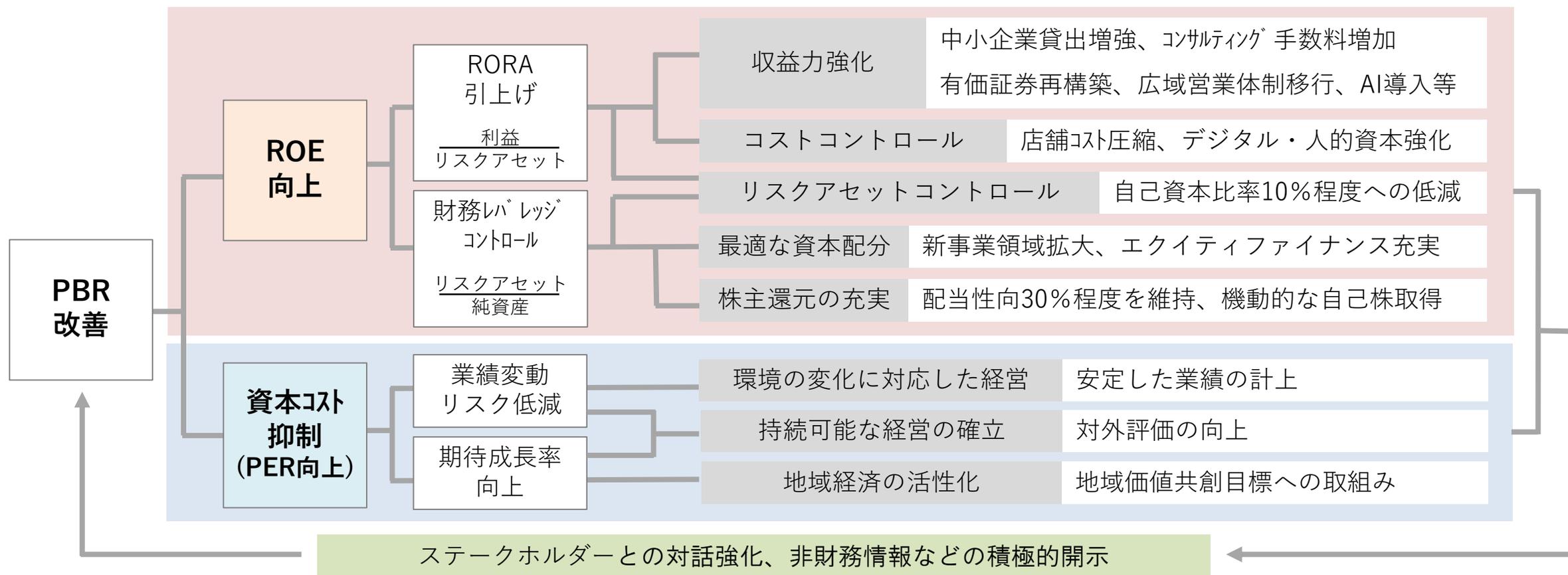


資本コストは、企業が株式市場などから調達する費用。ROEが上回れば、企業は価値を生み出していると言われている

- ・ROEが資本コストレンジを下回る
- ・当行は資本コスト4~5%と試算、機関投資家からは10%程度との意見

## ROE向上と資本コスト抑制に多方面からアプローチ、対話も強化

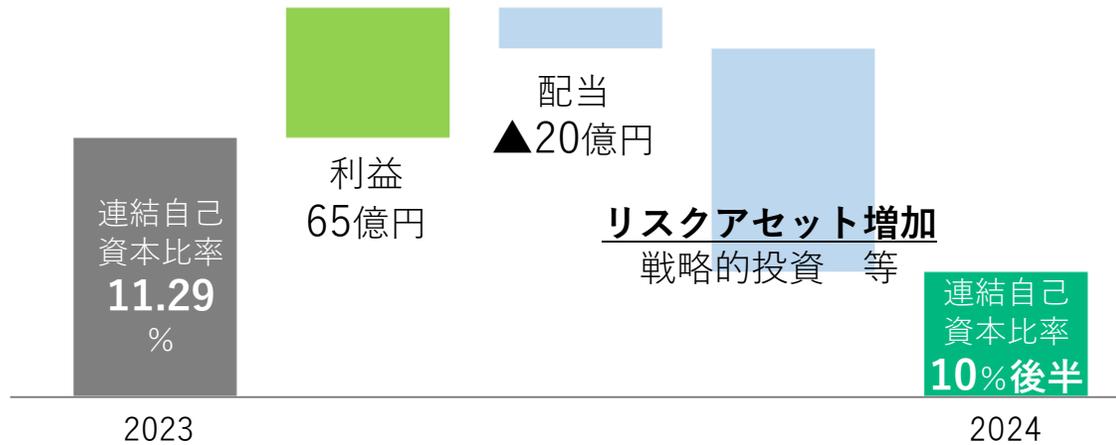
### 企業価値（PBR）向上に向けたロジックツリー



## 自己資本比率の減少を許容し、リスクアセット（特に貸出）を増加

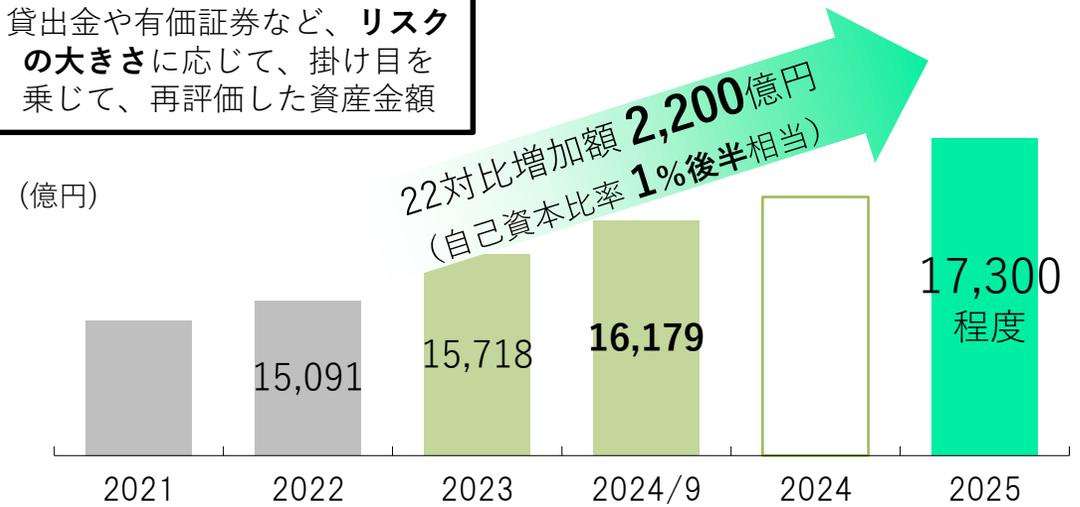
### キャピタルアロケーション（資本の使い方）

連結自己資本比率の目安を「10%後半」

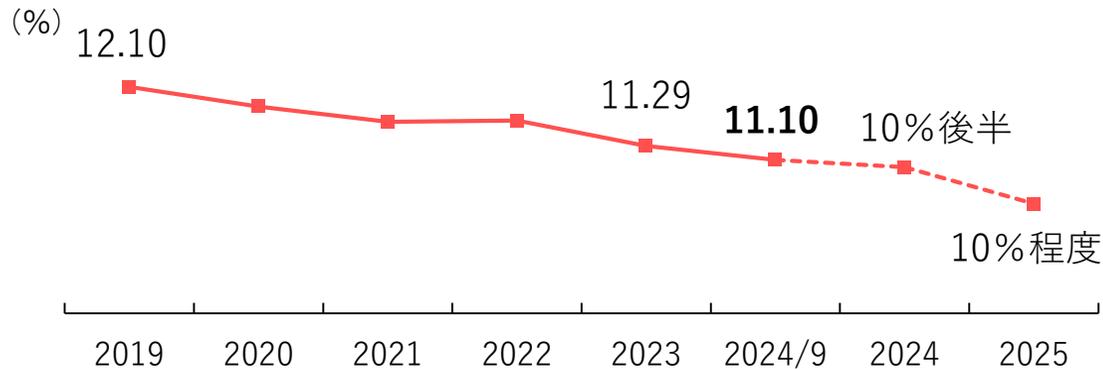


### リスクアセット(※)の状況

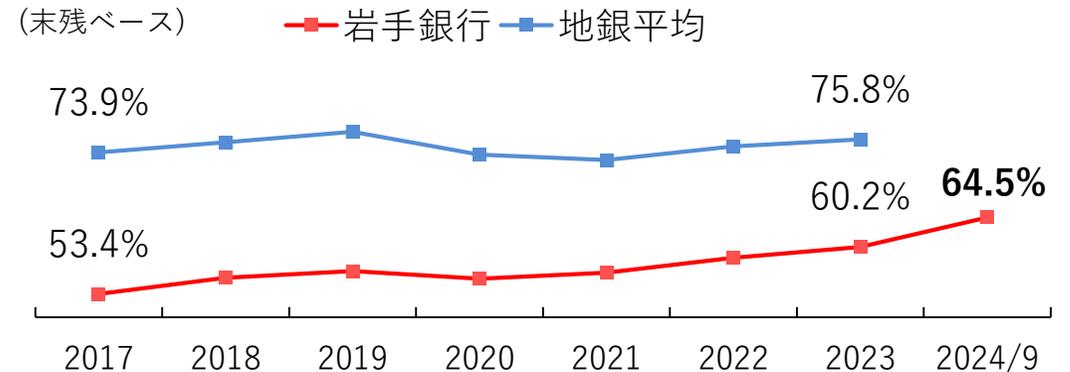
貸出金や有価証券など、**リスクの大きさ**に応じて、掛け目を乗じて、再評価した資産金額



### 連結自己資本比率の推移



### 預貸率（預金に占める貸出割合）の推移



## 中計にROE目標を設定

2023年度 ~ 2025年度

~2032年度

### 第21次中期経営計画 ~地域価値共創プラン~

金融サービス領域の深化 × 新事業領域への挑戦

ソーシャルソリューション  
ビジネスの高度化

地域を支える盤石な  
経営基盤の確立

多様な人材が働きがい  
を持ち続ける組織づくり

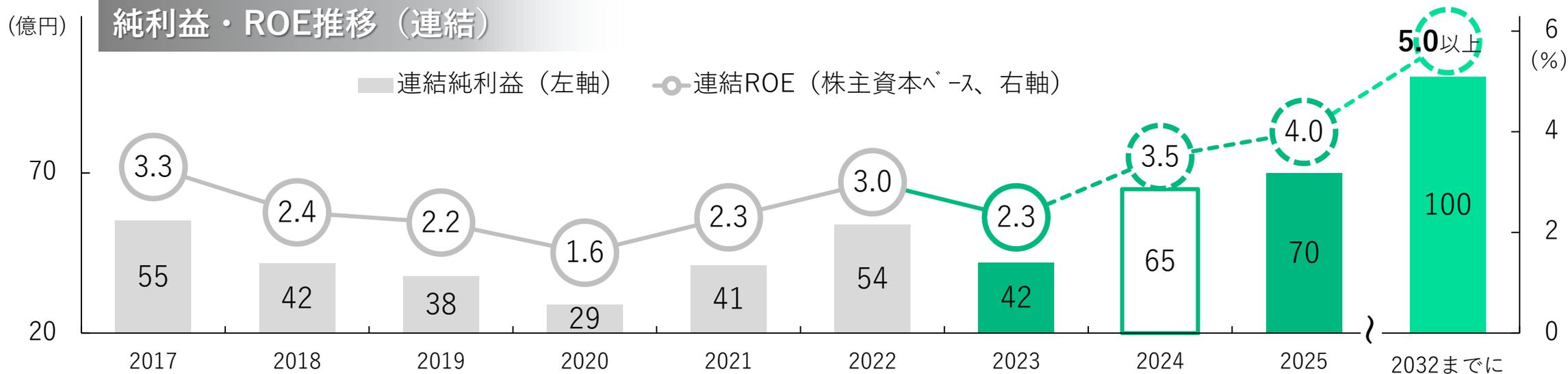
主要計数目標 (2025年度)

- ✓ 連結当期純利益 **70**億円
- ✓ 連結自己資本比率 **10**%程度
- ✓ 顧客向けサービス業務利益 **10**億円以上
- ✓ 連結ROE **4**%以上
- ✓ OHR(単体) **60**%台

### 「地域社会の持続的成長を牽引する価値共創カンパニー」へ

長期目標

- ~2030年度 (SDGs目標)
- ✓ サステナブルファイナンス **5,000**億円 (累計実行額)
- ✓ GHG排出削減(スコープ 1,2) **ネットゼロ**
- ~2032年度
- ✓ 連結当期純利益 **100**億円
- ✓ 連結ROE **5**%以上



# プレゼンス向上に向けた体制整備

地域を牽引する「価値共創カンパニー」へ

グループ機能や外部連携などでお客さまの期待に応え、圧倒的な存在感へ

## 営業体制

営業店ネットワーク  
本部直接営業

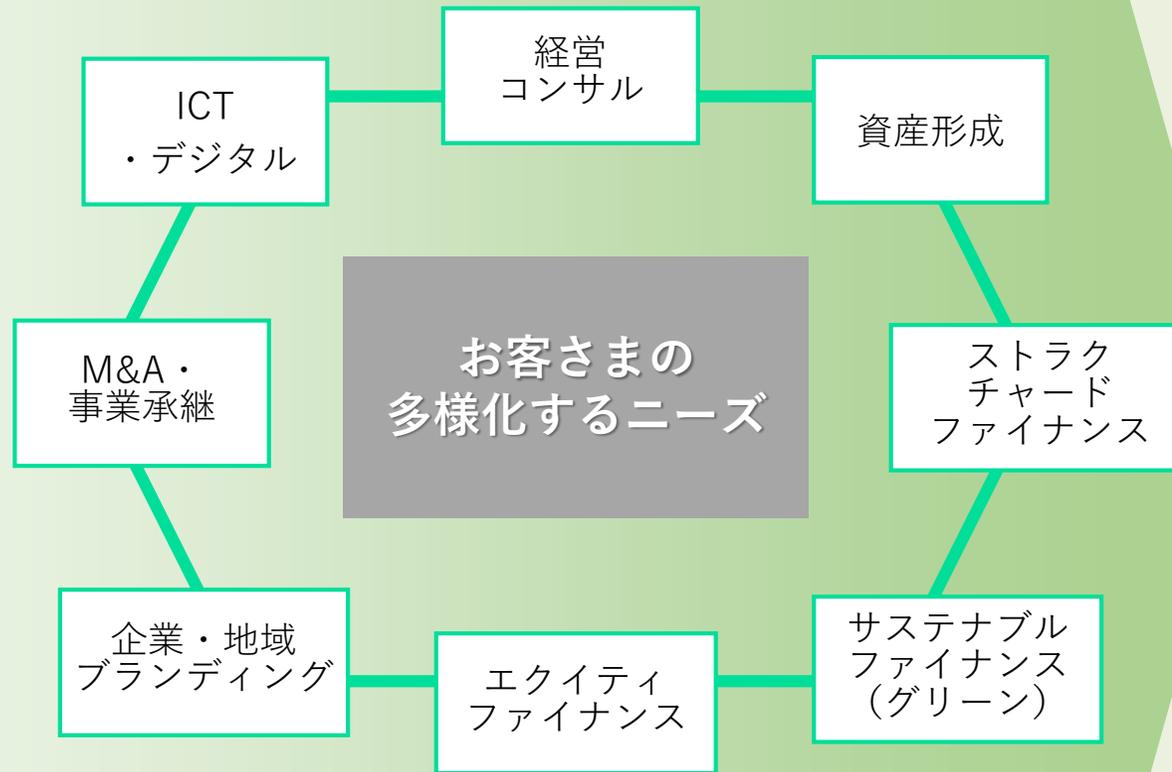
## グループ会社機能

リース  
カード  
コンサルティング  
リサーチ  
地域商社  
再生可能エネルギー  
キャピタル

## 外部連携

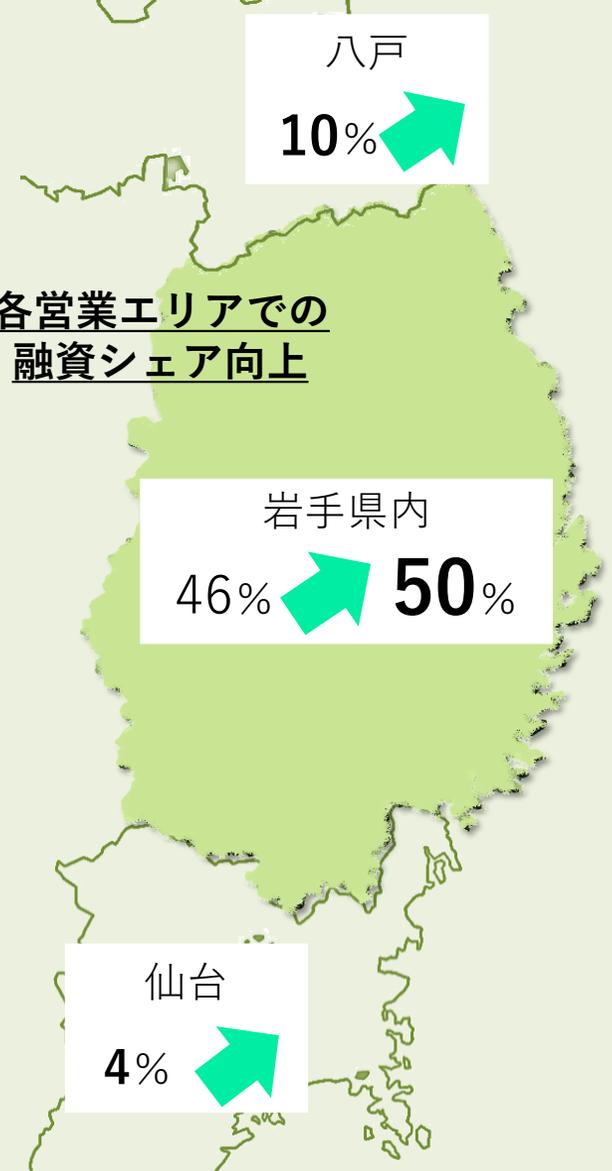
産学官  
同業・異業種、  
大企業、スタートアップ  
等々

## 当行グループのソリューション体制



当行グループならではのESG & SX経営

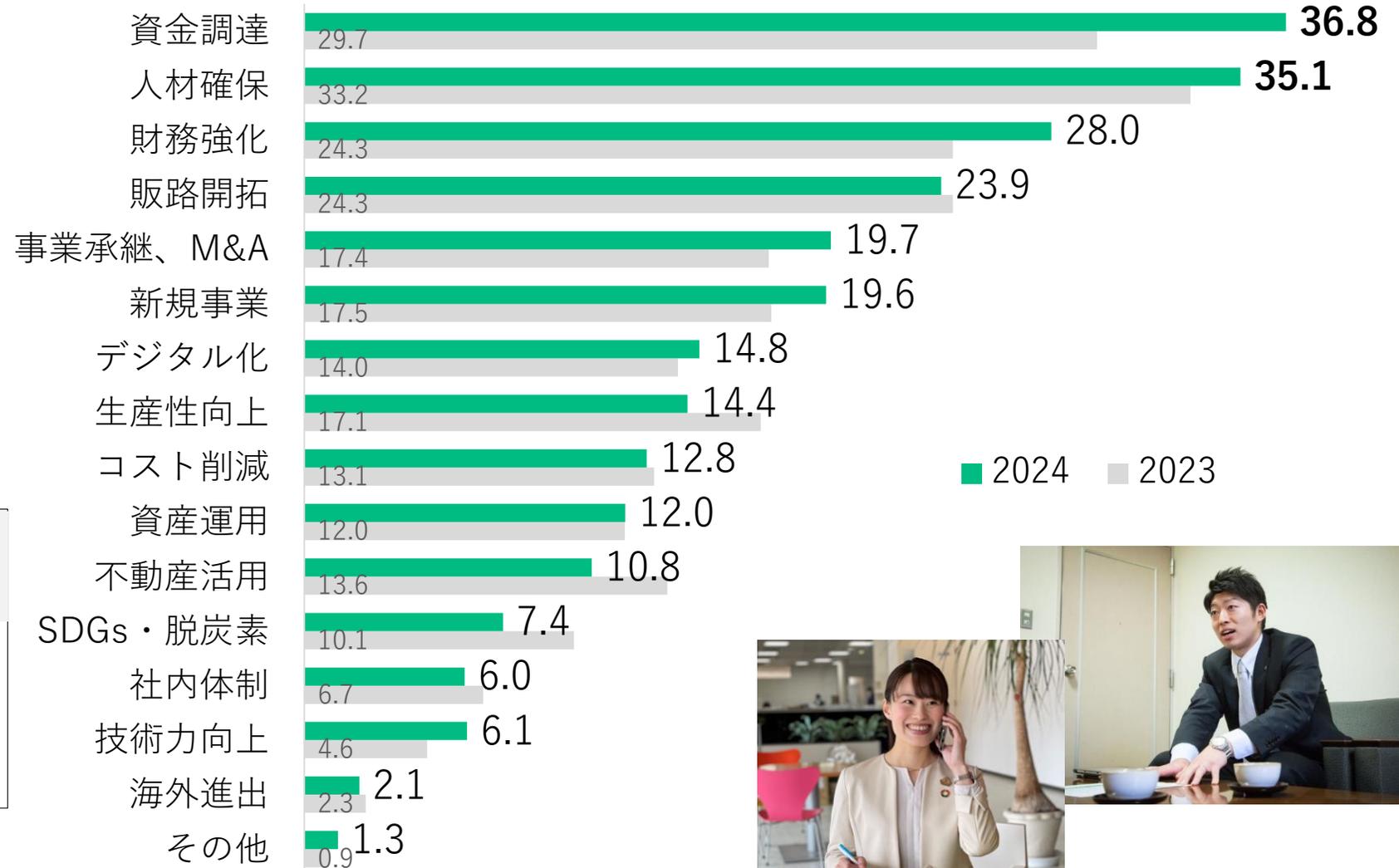
## 各営業エリアでの融資シェア向上



## 資金調達・人材確保が最優先の課題

お取引先が課題と認識している項目  
(回答に占める割合)

(%)



2024 地域IR  
アンケート結果

出席者数：1,728名  
回答数：1,115名  
回答率：64.5%



## 事業性理解を通じた各種支援で、法人取引の強化へ

### GX グリーン営業

脱炭素社会の実現に向けた活動を通じて、成長・発展へ



- 地域脱炭素社会に向けた取組み
- 再生可能エネルギーへの投資
- 外部連携による新たな経済圏創出

### 事業性理解 (最重要プロセス)

事業内容や成長可能性などの理解とともに経営課題を把握



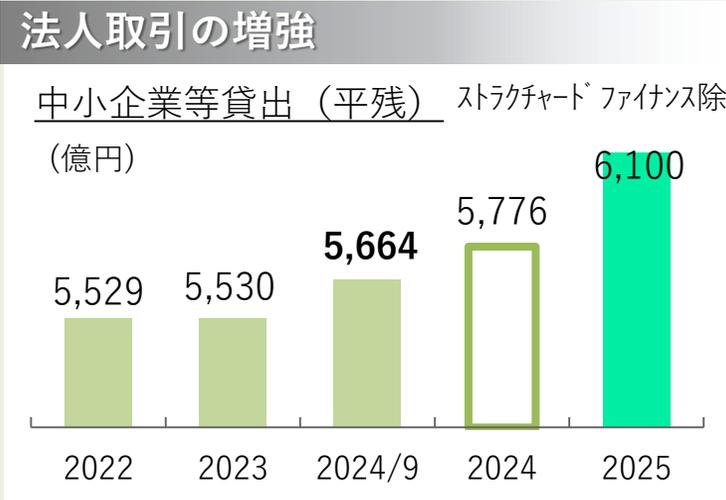
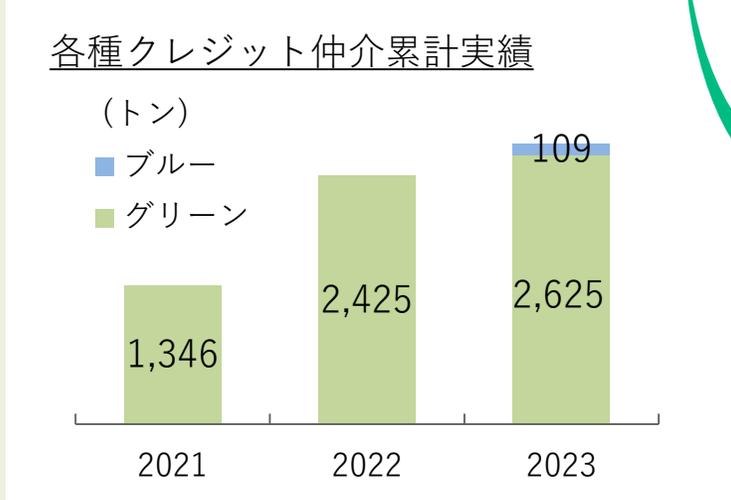

事業内容      成長可能性      決算書類等

### DX デジタル支援

2024/6、キーウェアグループ、サイボウズ、フリー、NTT東日本と連携し、DX支援体制を一層強化

銀行・キーウェアグループ・サイボウズ 株・フリー 株・NTT!

## DX推進に係る包括連携

### ICTコンサルティング件数

営業店からトスアップ 70件超 (提携後)

コンサル・支援フロー



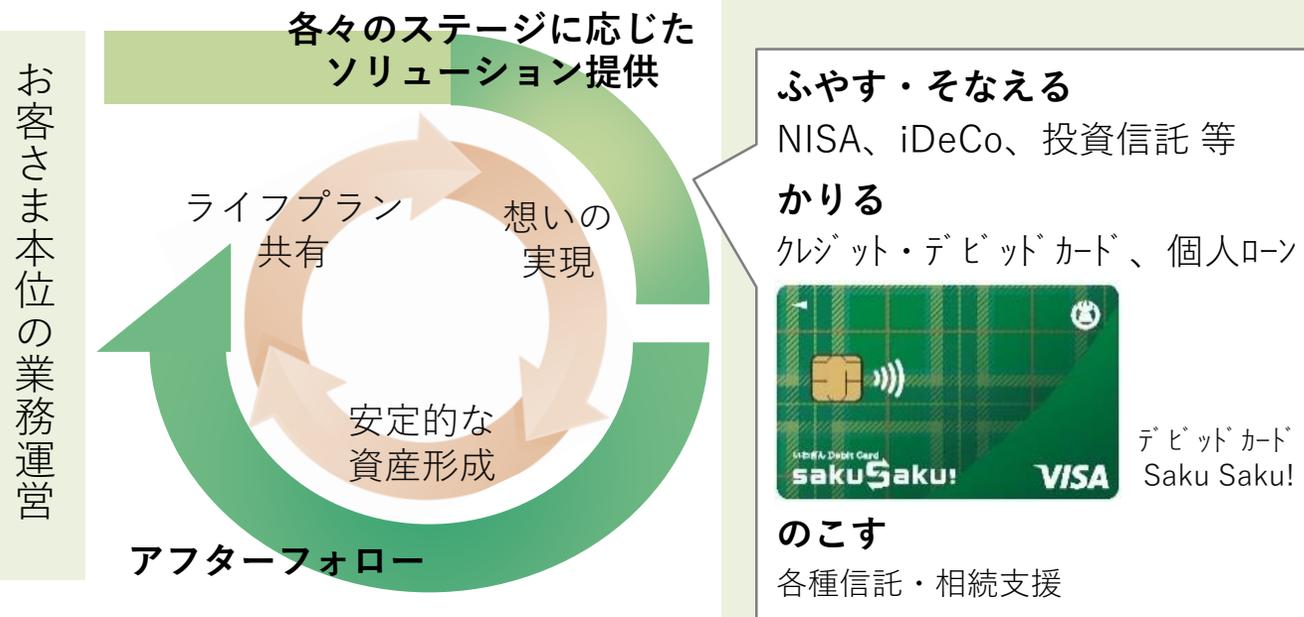
# 個人取引

地域を牽引する「価値共創カンパニー」へ

## 対面・非対面の両面で接点強化し、ライフステージに応じた支援へ



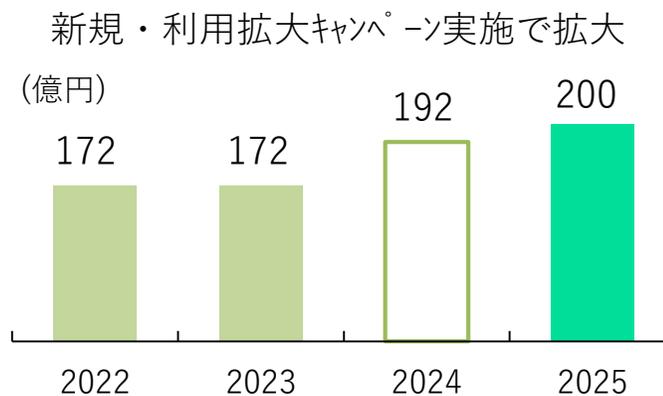
各種セミナー等参加者 **2,500**名以上 (2023)



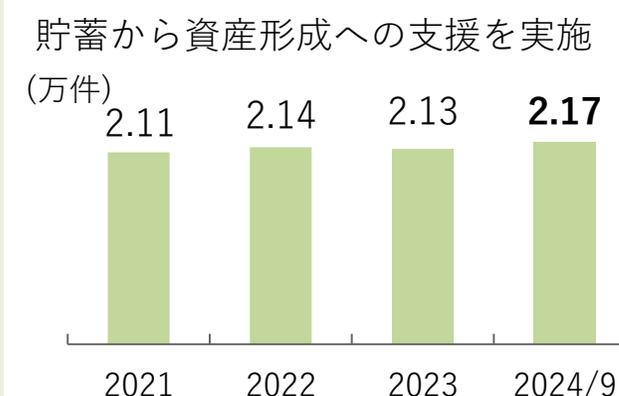
### 住宅ローン (平残)



### クレジットカード (取扱高)



### NISA (口座数)



## お客さまとデジタルを身近な存在へ



2016年7月以降、  
順次機能を拡大。  
スマホの中に銀行が  
あるかのようなサー  
ビスを目指す



目的預金



カードローン借入/返済



家族口座見守りサービス

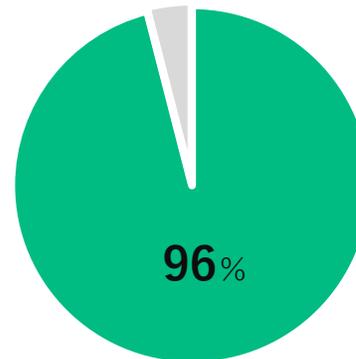
### アプリ (アクティブユーザー数)

機能強化・利便性向上で拡大



### 消費者ローンWEB経由割合

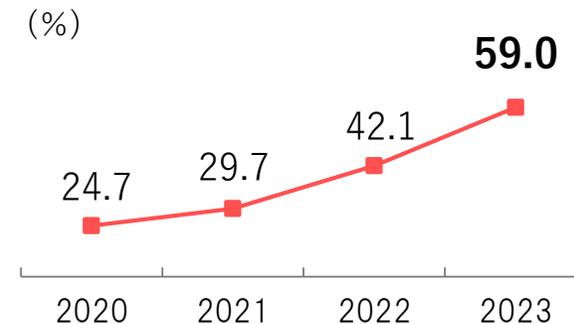
消費者ローンはWEBへ完全に移行



2023  
総実行に  
占める割合

### 投信ネット購入割合

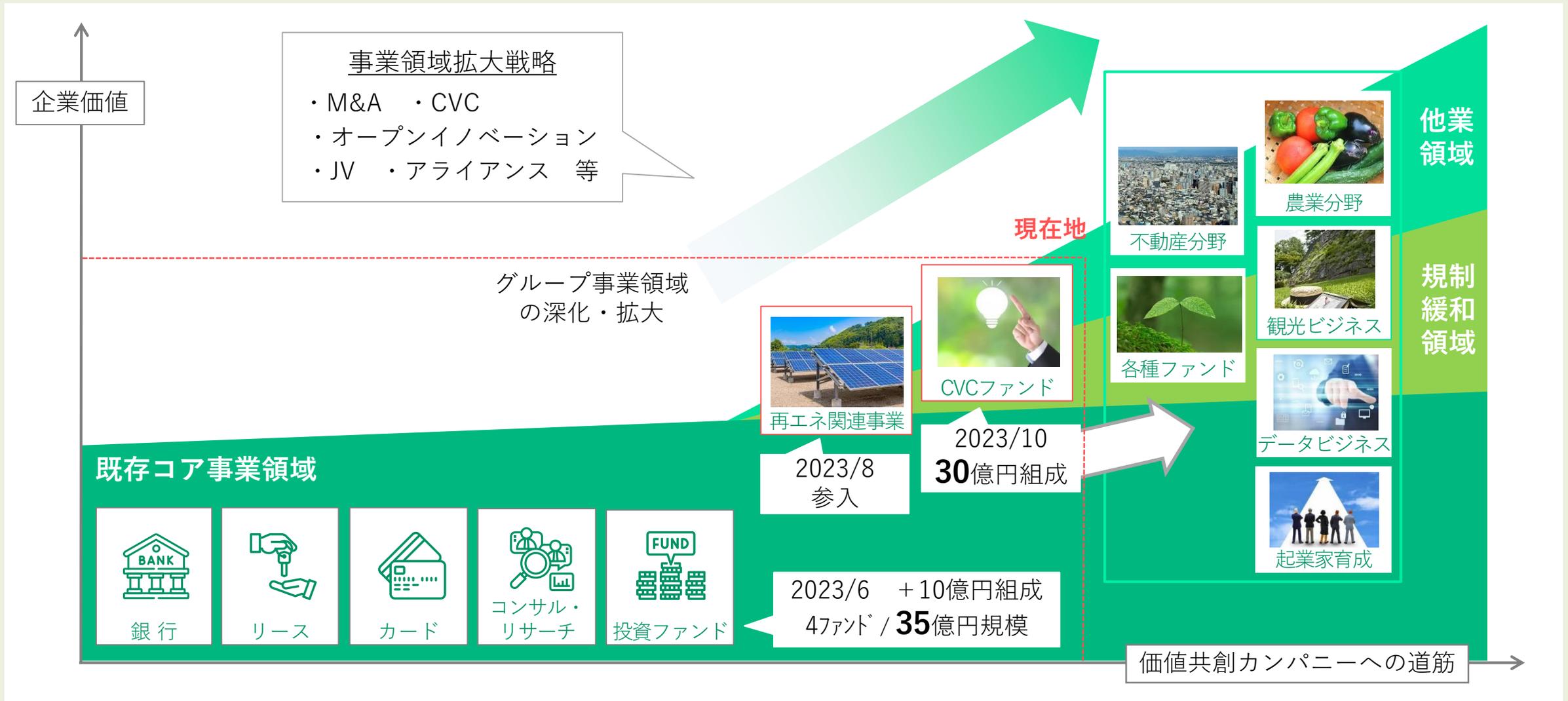
ネット商品拡大で購入がより便利に



# 新事業領域拡大

地域を牽引する「価値共創カンパニー」へ

## ファンド規模は65億円、東北地銀では最大



## 投資先との協業により、グループ拡大を目指す



いわぎん未来投資 (2023/7~)  
Iwagin Mirai Investment

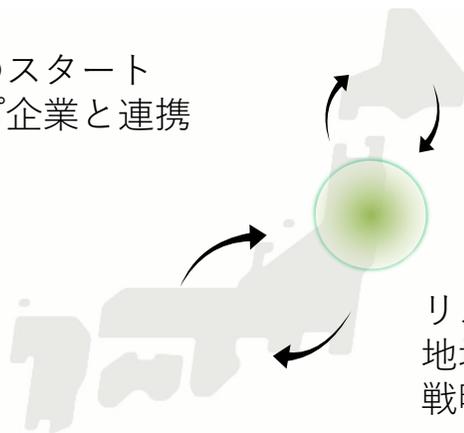
- ✓ 当行グループの事業領域拡大を目的にファンド運営する投資会社
- ✓ 次世代を担う若手行員を中心に盛岡と東京の2拠点で投資活動を実施
- ✓ 有望スタートアップ企業等との連携により、新たなサービス・技術等を地域へ還元



### いわぎんCVC1号ファンド (2023/10~)

東北最大規模の **30**億円

全国のスタート  
アップ企業と連携



リスクマネーの供給と  
地域の課題解決に向けた  
戦略的な協業関係構築

#### 投資実施先

**TRINITY**  
TECHNOLOGY

| 高齢者向け家族信託、財産管理サポート

らしい暮らしを、見つけよう  
**リノべる。**

| 不動産リノベーション、ホテル再生ほか

**betterplace**

| 中小企業の企業年金制度や資産形成の提供



**Gojo & Company, Inc.** | アジア、アフリカの知見共有

**WHILL**

| 近距離モビリティサービスの提供

## 太陽光発電と蓄電池で新事業領域開拓

- ✓ manordaいわてが岩手県久慈市内に太陽光発電所（出力1,350kW）を新設し、地域需要家に対して再エネ電力の供給を開始予定（2025年4月～）
- ✓ 本発電所は蓄電池（出力650kW）を併設し、VPP※及び電力デジタルサービス専門のNR-Power Lab※と共同で実証事業を実施、地域の再エネを活用した蓄電池ビジネス分野への展開も視野

※VPP…バーチャルパワープラント。複数のエネルギー源を束ねて仮想的な発電所としてエネルギーを供給する仕組み

※NR-Power Lab…日本ガイシ株式会社と株式会社リコーの合弁会社



manordaいわてが久慈市内の太陽光発電所で発電した再エネ電力を小売電気事業者である久慈地域エネルギー株式会社（以下「KRE社」）に卸供給し、KRE社が久慈地域の自治体施設や事業者等に小売供給するスキーム

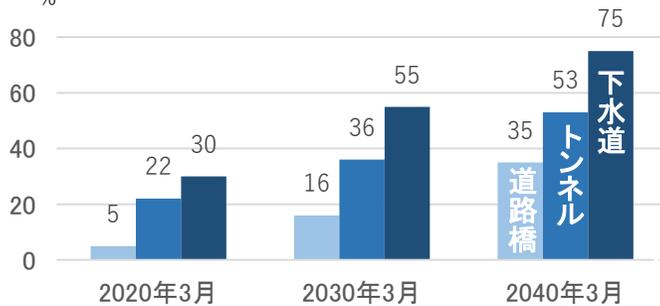
## 地域のインフラプロジェクトに初期段階から関与



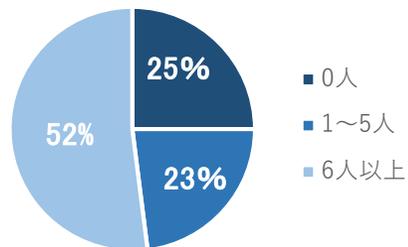
### 新事業の背景

- ✓ 公共インフラの多くが老朽化、自然災害への対応も急務
- ✓ 技術職員や専門人材は減少傾向、財源不足も深刻化

建設後50年以上経過する  
全国のインフラの割合



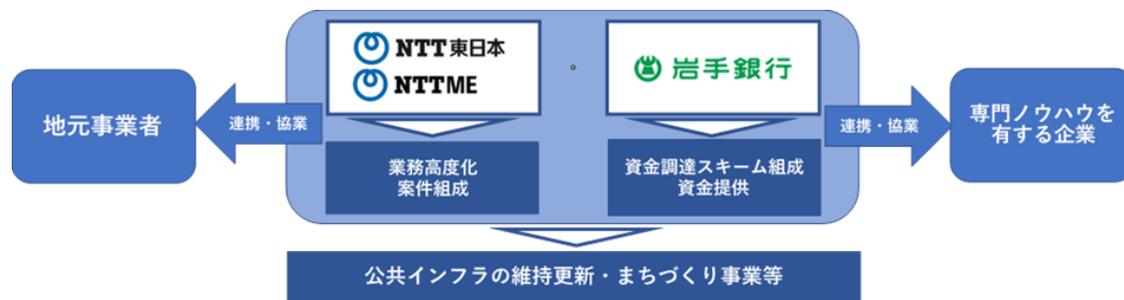
市区町村の技術系職員数  
(2021年4月時点)



出所：国土交通省

### 新事業の概要

- ✓ NTTグループと地域のインフラマネジメント事業を開始
- ✓ 包括的民間委託※の受注、公共インフラのPFI等案件を組成



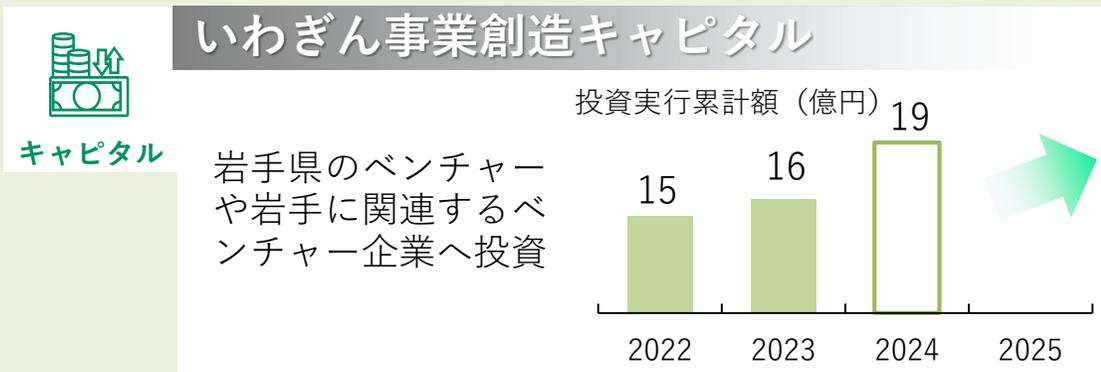
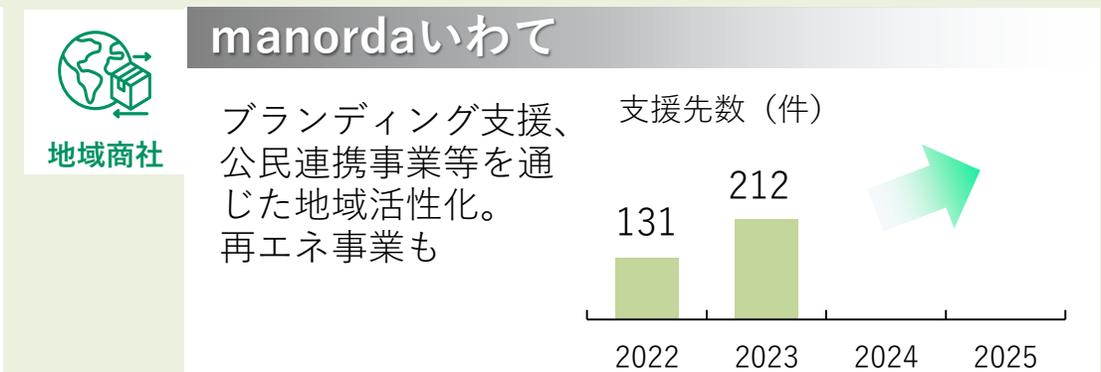
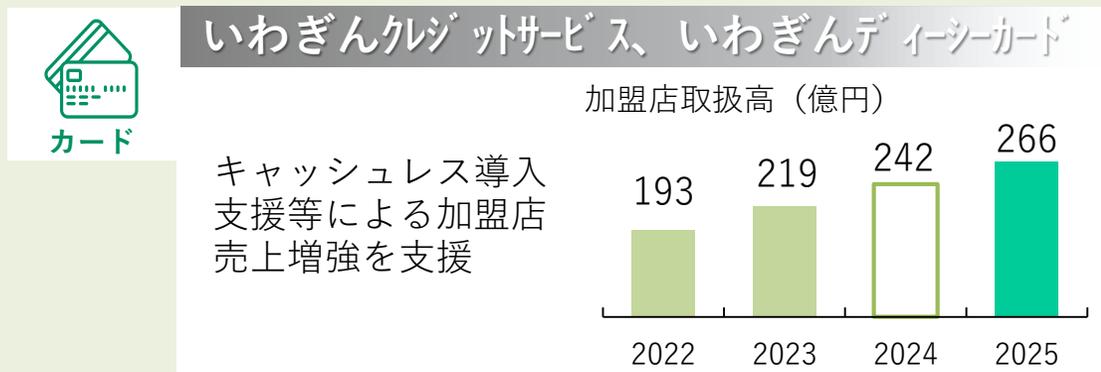
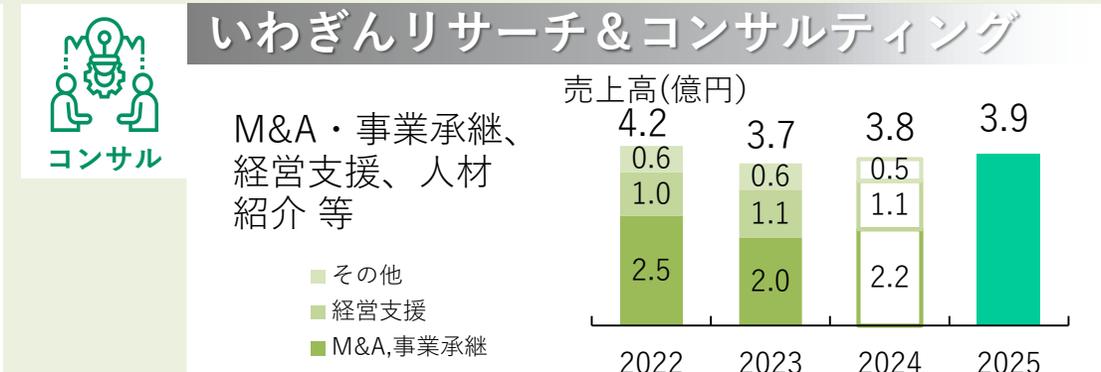
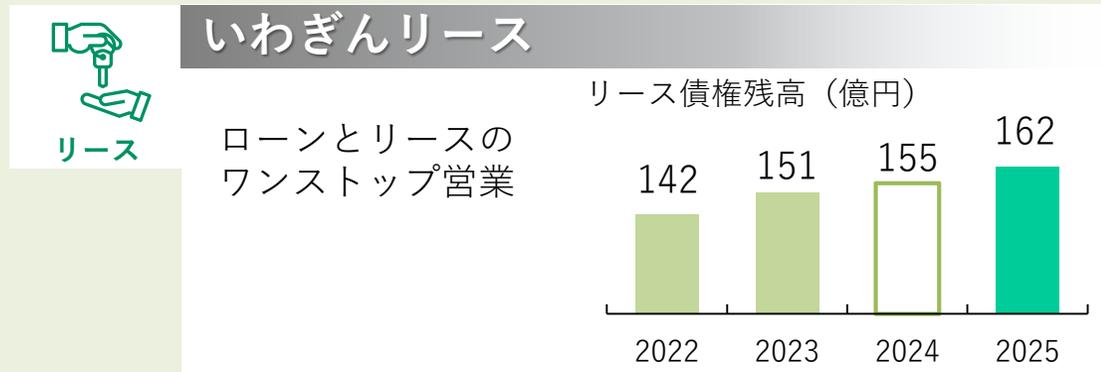
※ 行政サービスの提供や管理業務といった複数の業務や機能をまとめて一括して民間事業者に委託する形態

### 道路管理関連業務の高度化に向けた共同検討

- ✓ 道路管理業務高度化に向けた共同検討開始（紫波町・矢巾町）
- ✓ 他自治体や道路以外のインフラにも展開する計画



## 課題解決は充実したグループ機能で対応可能に



**いわぎん未来投資**

先端技術を持つ域外のスタートアップ企業へ投資。グループ企業との協業に重点

CVCファンド  
投資目標 (5年程度)  
30億円 / 30件程度  
実績  
**11億円 / 7件**

## 連携以降、計画どおりに進捗

### 秋田銀行と連携（2021～）

秋田・岩手の2行間で経営の独立性および健全な競争関係は維持しつつ、協力関係を深化させ、それぞれが目標とする金融グループ像の実現を目指す

#### 【協業内容】

- ・地域創成や地域課題の解決
- ・商流の活性化、広域化
- ・規制緩和に対応した新たな事業
- ・システムの共同化



### 現在の進捗状況

#### ①既存事業の深掘り

- ・再エネなどへの協調融資実行額

**382**億円



#### ②構造改革

- ・コスト最適化（施設管理の慣例見直し等）
- ・行内研修の共同開催（キャリア&リーダーシップ研修会）



#### ③新事業領域の開拓

- ・台湾での合同販売会



これまでの  
連携効果

約**9.6**億円



2026までに

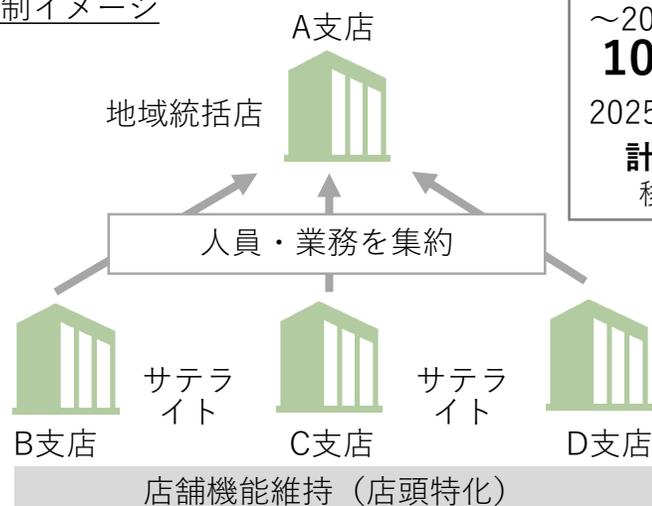
約**30**億円

を目指す

## 体制移行・事務レス・AI活用で生産性向上

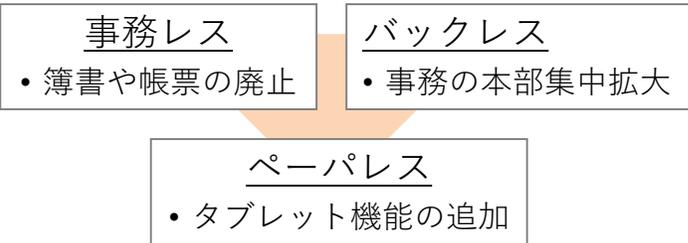
### 地域統括型営業体制への移行

体制イメージ



～2024/9  
**10地域** 移行  
2025までに  
**計25地域**  
移行予定

### 内部事務（営業店）の3レス実現



相続業務の集中化に向けたテレビ窓口導入  
(現在 **4**カ店)

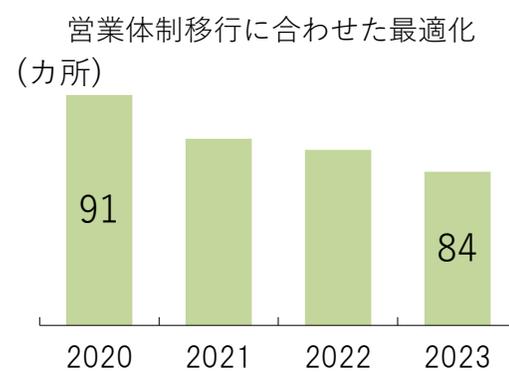
### 生成AIの活用

To be (ありたい姿)  
行内事務を「AI」へ置き換える

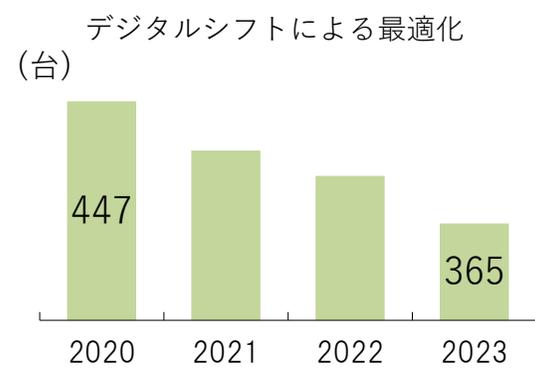


・2024/9 運用開始  
発話数 **3,000**回以上  
(本部業務中心の活用が進む)

### 店舗実拠点数(年度末)



### ATM(年度末、店舗内外)

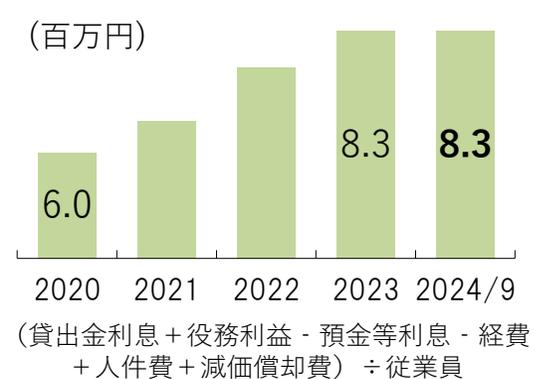


### タブレット活用状況

- ✓ 新規口座申込 **91%**(約1.5万件)
- ✓ 住所変更等 **91%**(約2.6万件)  
(2023、総数に占める割合)



### 労働生産性(1人あたり)



# 人材育成と多様性推進

地域を牽引する「価値共創カンパニー」へ

## 各分野でのプロフェッショナルを目指す人事制度へ、D&I推進も積極化

### 新人事制度の導入 (2024/4~)

#### 人事ポリシー

「人」こそが最も重要な財産であり、価値の源泉

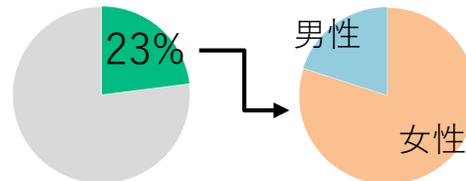
個人 自律と挑戦	組織 人材総活躍	環境 風土 個性・価値観の尊重
挑戦の機会 を提供	行動を適正 に評価	柔軟な働き方 が可能

#### 主な新設制度

支店長を目指す「単線型」から、  
プロフェッショナルも目指す「複線型」へ  
仕事基準の仕組みへ変更

#### エリア選択制度（勤務エリア限定）の新設

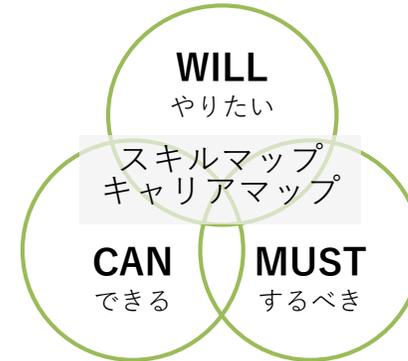
約1,400名の行員のうち、  
約**2割**（うち女性8割）が選択



#### 子育て支援金の新設（一時金を支給）

第1子 **30万円**、第2子 **50万円**、第3子以降 **100万円**

### 人材育成 | 行外でも通用するプロ育成へ



業務経験 × 成長機会

#### 1on1ミーティング



リフレクションと  
周囲の関わり

人材育成投資

実績 **0.8億円** / 目標 **1億円**

行員1人あたりの研修時間

**19時間**

### 女性活躍推進

女性管理職比率  
**16.0%**

男性育休取得率  
**108.3%**  
年度中に取得した者/  
年度中に子が誕生した者



### 組織活性化

賃上げ  
前年対比 **+4%**  
(2年連続)

副業利用実績  
実績 **16名**



## 地域を代表する企業等との連携を進める

### ヘラルポニーとの協働 (2024~2026)

「異彩の力で産業を創り、社会を前進させる。」をプロジェクトのミッションとし、アートを使ったまちづくりに取り組む



#### 【共に取り組む内容】

- ・オリジナルアートの作成
- ・DE&Iリテラシー向上
- ・プロスポーツ連携
- ・地域内外イベント開催

地域イベント：ライブペインティング開催

### 岩手大学との共同研究 (2024~2027)

地域産業の高度化と持続可能な社会形成に向け、「未来を構想し、変化を生み出していく人財」の育成に取り組む

#### 岩手大学地域協創教育センター 岩手銀行 共同研究部門設置 契約締結式



イーハトーブ協創ラボ

#### 【主な事業】

- ・起業家精神の醸成と起業・創業に関する調査研究
- ・金融・投資教育などに関する学生向け講義の共同開催
- ・イーハトーブ協創ラボの運営

当行グループより、教員2名派遣

## お客様の資産を守るべく、当行が主導し、協定を締結

### 岩手県警とマネロン等対策を目的とした協定を締結

- ✓ 特殊詐欺に悪用された可能性のある不正利用口座の情報を県内金融機関で共有し、迅速に対処していく
- ✓ 特殊詐欺は高齢者を中心に深刻な被害をもたらしており、地域社会全体で解決を目指す



特殊詐欺等の被害防止にかかる協定締結式

### 【スキーム図】



## 03 | 株主還元等



## 3つの観点から、バランスのとれた資本運営へ注力

### 健全性

#### 連結自己資本比率10%程度 を許容

震災などの有事を考慮しつつ、公共性・健全性確保の観点から、適正な自己資本を確保

### 成長投資

#### オーガニック（伝統的領域）

業務別収益分析に基づく採算性確保と成長分野への経営資源投入

#### インオーガニック（新事業領域）

環境ビジネスなど、地域の強みを生かす事業領域拡大とエクイティ投資を通じた新ビジネス創出

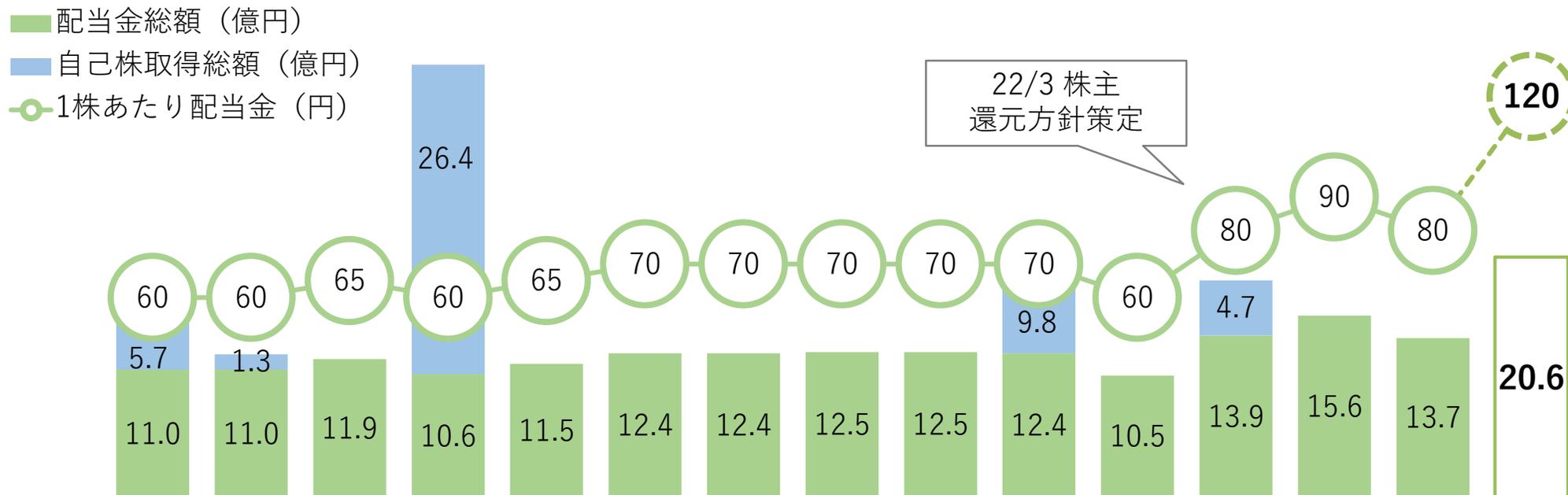
### 企業価値 の向上

### 株主還元

#### 適正な配当を基本

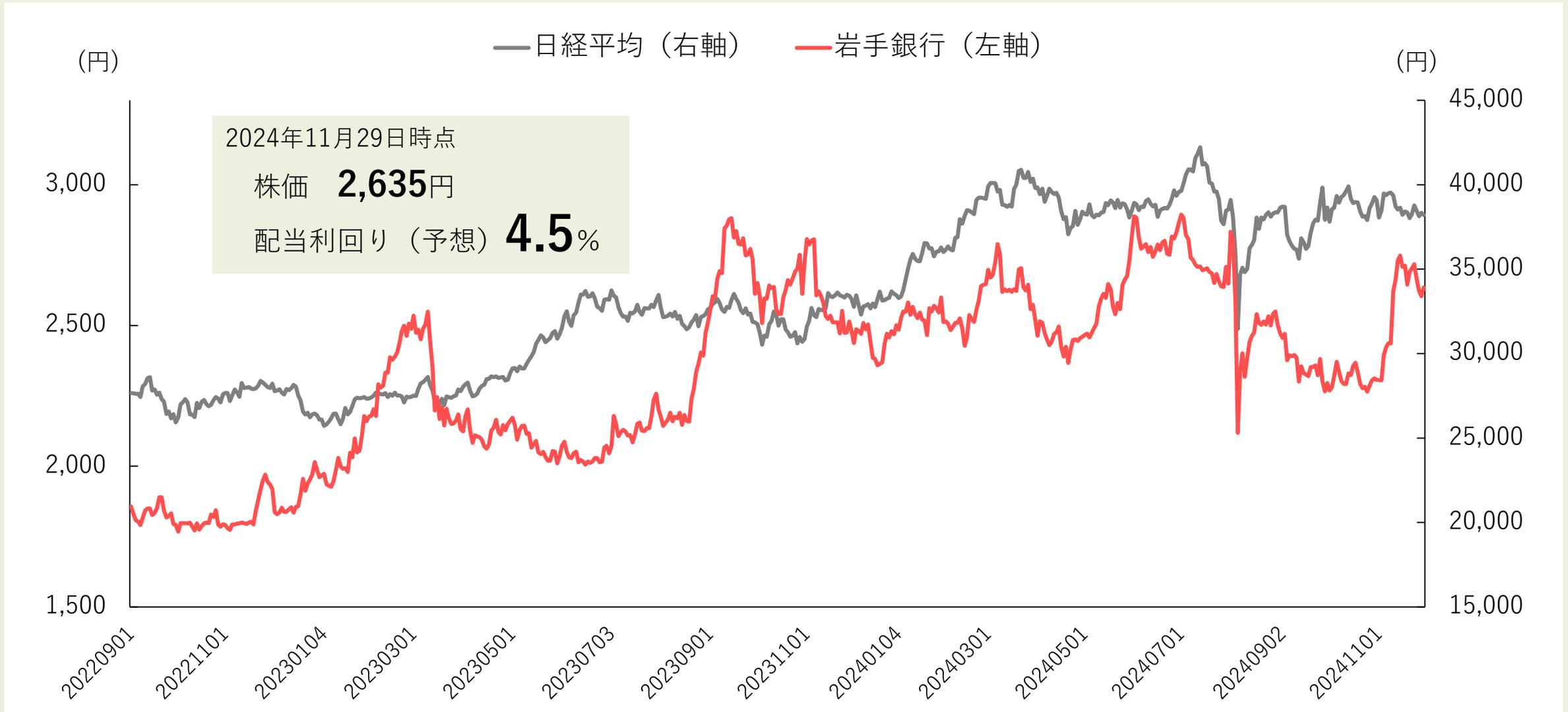
安定配当70円を維持しつつ、**配当性向30%**を目安  
柔軟かつ機動的な自己株式の取得

## 安定した配当を継続、今年度は120円、配当性向32%を予定



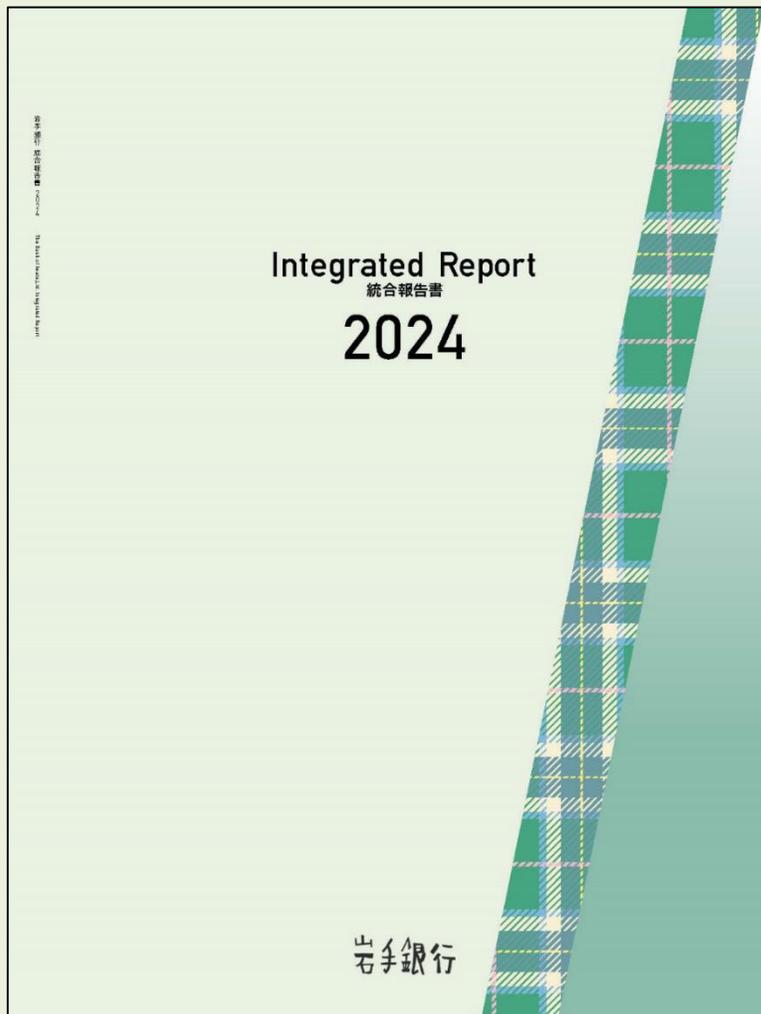
(年度)	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
配当性向 (%)	99	22	18	13	15	17	12	22	29	32	36	33	28	32	<b>32</b>
連結純利益 (億円)	11	49	64	77	73	71	101	55	41	37	28	41	53	42	<b>65</b>
主な出来事	東日本大震災			アベノミクス			マイナス金利			コロナショック			金利正常化		

## 近年は低位で推移も、最近は回復傾向



<p>特徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ <b>岩手県では、マーケットNo.1</b>のシェアを誇る地方銀行</li> <li>✓ 歴史的背景から、<b>岩手県が主要株主</b>であり、自治体との連携が強固</li> <li>✓ 東日本大震災の経験を経て、地域における役割が<b>黒子からけん引役</b>へ変化</li> </ul>
<p>足元の業況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 岩手県経済は、半導体を中心とした製造業が先導し、緩やかに回復</li> <li>✓ 市場環境回復とボリューム拡大で足元の業績は堅調、金利引上げ影響はこれから</li> <li>✓ 貸出金・有価証券の環境改善で<b>2024年度の連結当期純利益は、65億円</b>を計画</li> </ul>
<p>事業戦略</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 中期経営計画では、ROE4%目標を設定。自己資本比率の低減を許容しつつ、<b>貸出中心にリスクアセットを増加</b>させ、収益力向上へ</li> <li>✓ 「金利ある世界」はチャンスであり、<b>本来の金融仲介機能と金利ない環境下で備えたコンサル機能を連動</b>させ、トップライン向上を目指す</li> </ul>
<p>株主還元等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ <b>2024年度の配当金は120円</b>を予定、配当性向30%を維持</li> <li>✓ <b>配当利回りは4.5%</b>と相対的に高い (東証プライム上場平均2.2%、2024/9末)</li> </ul>

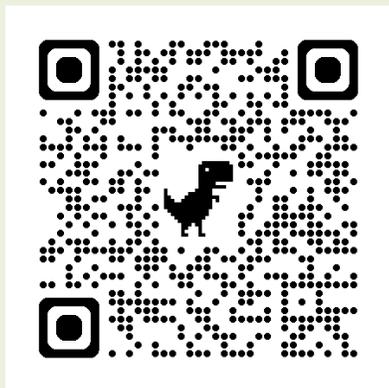
### グループの「これまで」と「これから」が集約



代表取締役会長  
岩山 徹



2024 統合報告書  
QRコード



詳しい内容は  
こちらから

# 參考資料



## 市場環境改善・貸出ボリューム増加で、資金利益が上振れ

### 損益計算書

(億円)	2023/9	2024/9	前年比
経常収益（=売上高）	191	<b>213</b>	22
コア業務粗利益	156	<b>175</b>	19
資金利益	138	<b>157</b>	19
役務取引等利益	23	<b>23</b>	0
その他業務利益	△ 5	△ <b>6</b>	△ 1
営業経費（△）	115	<b>116</b>	1
与信関係費用（△）	△ 1	<b>3</b>	4
有価証券関係損益	△ 3	△ <b>10</b>	△ 7
その他	2	<b>2</b>	0
経常利益	41	<b>46</b>	5
特別損益	△ 1	△ <b>0</b>	1
法人税等	12	<b>12</b>	0
中間純利益	28	<b>34</b>	6
親会社株式に帰属する中間純利益	26	<b>31</b>	5

### 今年度スタート時の金利想定

日本：10月の会合で追加利上げを実施  
 米国：経済影響を考慮しつつ、9月に利下げを開始

日銀政策金利 0.25% (引上げ)  
 10年国債 0.6~1.4% (引上げ)  
 米国10年国債 3.5~4.5% (引下げ)

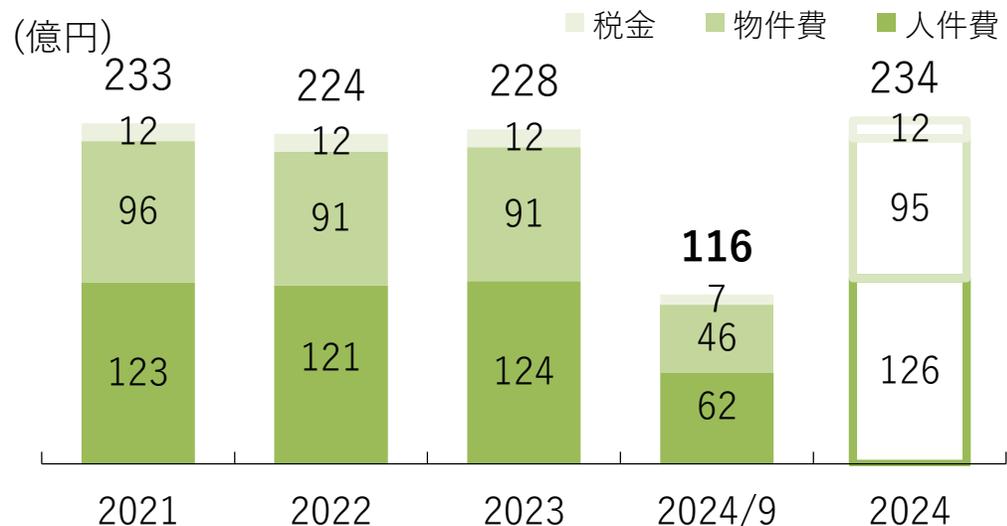
### 連結子会社

(億円)	2023/9	2024/9	前年比
合計 純利益	1.4	<b>0.1</b>	△ 1.3
いわぎんリース	0.2	△ <b>0.0</b>	△ 0.2
いわぎんデ ィーカード*	0.2	△ <b>0.0</b>	△ 0.2
いわぎんクレジットサービス	1.0	<b>0.6</b>	△ 0.4
いわぎんリサーチ&コンサルティング*	△ 0.0	<b>0.1</b>	0.1
manordaいわて	△ 0.0	△ <b>0.1</b>	△ 0.1
いわぎん未来投資	△ 0.0	<b>0.0</b>	△ 0.0
連結調整後（※）の中間純利益	△ 2.0	△ <b>3.3</b>	△ 1.3

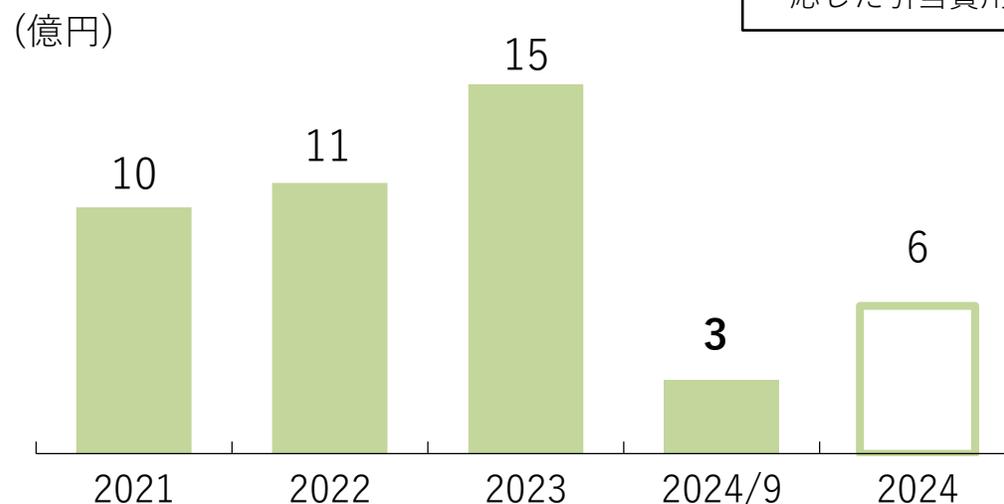
※ 配当金などを調整

## 賃上げ等で経費は上振れ、与信コストは低推移

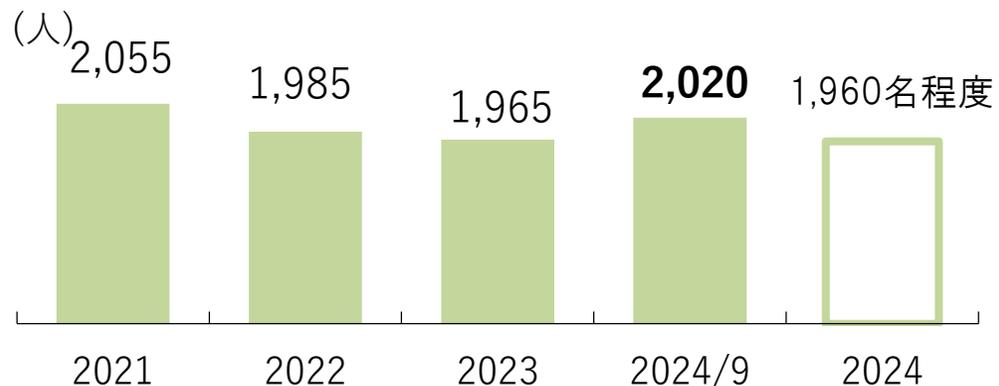
### 経費



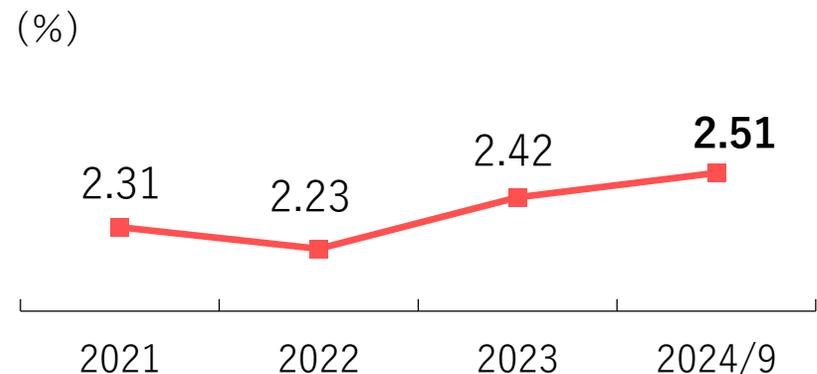
### 与信コスト



### 従業員（行員・嘱託・パート）の推移（連結）



### 不良債権比率



# 想定する今年度の金利シナリオ

地域を牽引する「価値共創カンパニー」へ

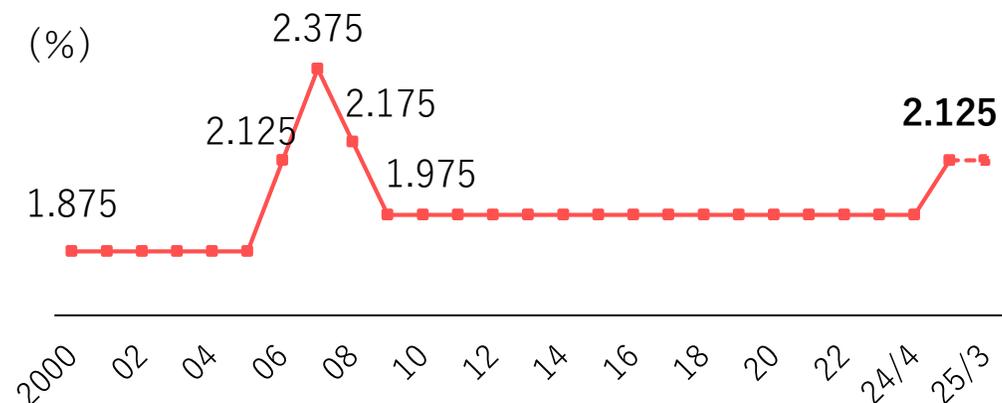
2024年度は「さらなる金利引上げなし」を織り込まず

## 2024 | メインシナリオ

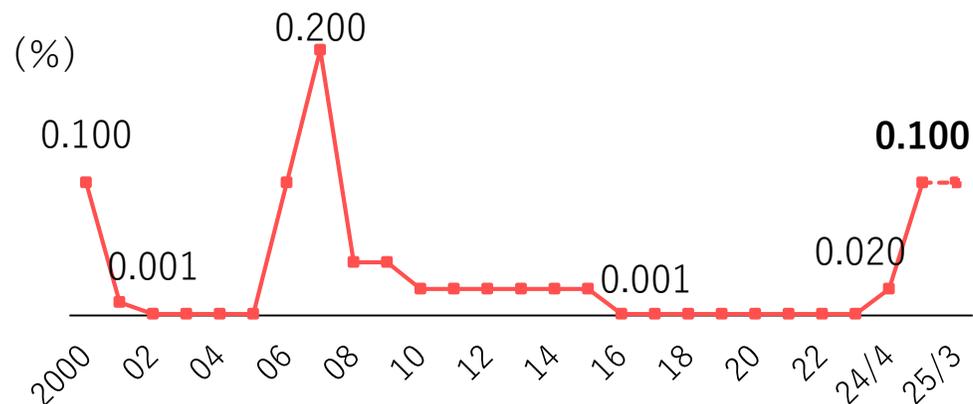
(%、レンジ・期末値)

	24/1~3	4~6	7~9	10~12	25/1~3
国内					
政策金利	0.0 - 0.1		0.25	<b>0.25</b>	
5年国債	0.16 - 0.39	0.36 - 0.64	0.4 - 0.8	<b>0.4 - 0.8</b>	
10年国債	0.57 - 0.78	0.73 - 1.08	0.8 - 1.3	<b>0.9 - 1.4</b>	
海外					
米 FFレート	5.25 - 5.50	5.25 - 5.50	4.75 - 5.00	<b>4.25 - 4.50</b>	<b>4.00 - 4.25</b>
米 10年国債	3.87 - 4.32	4.22 - 4.70	3.5 - 4.5	<b>3.5 - 4.5</b>	
短期プライムレート	1.975		2.125	<b>2.125</b>	
普通預金金利	0.001	0.02	0.1	<b>0.1</b>	

## 短期プライムレート推移



## 普通預金金利推移

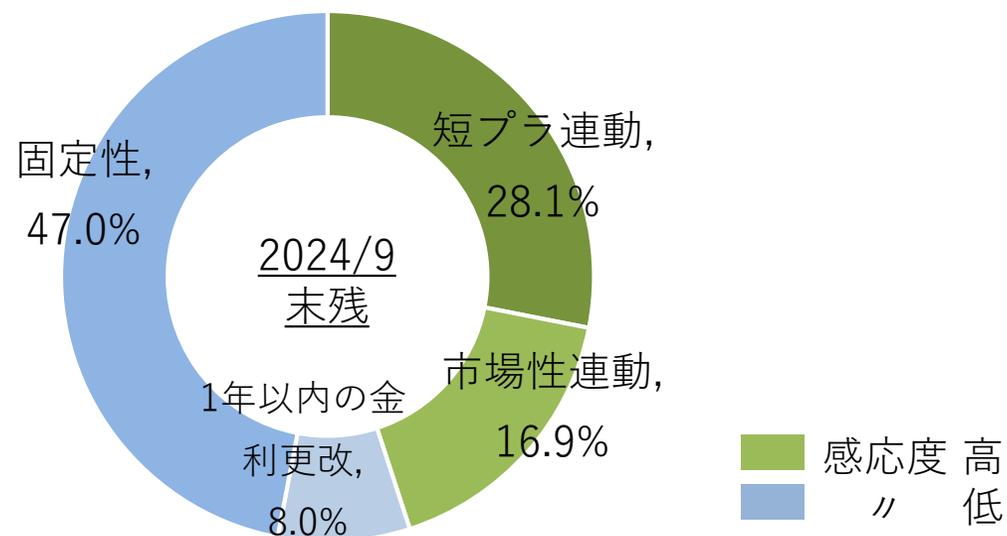


## 残高は堅調に推移、利回りは反転

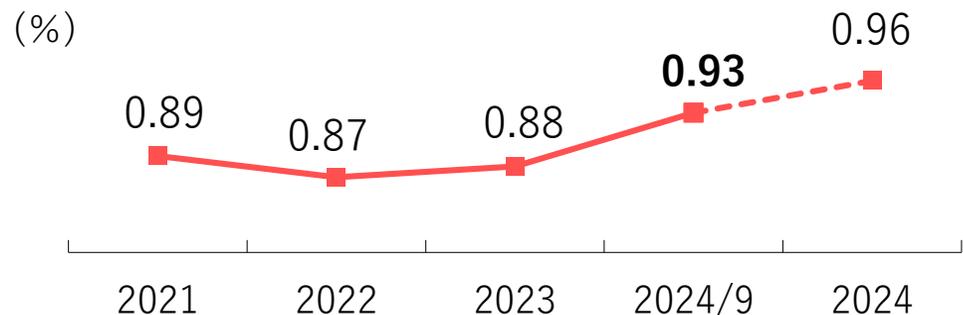
### 貸出金（平均残高）



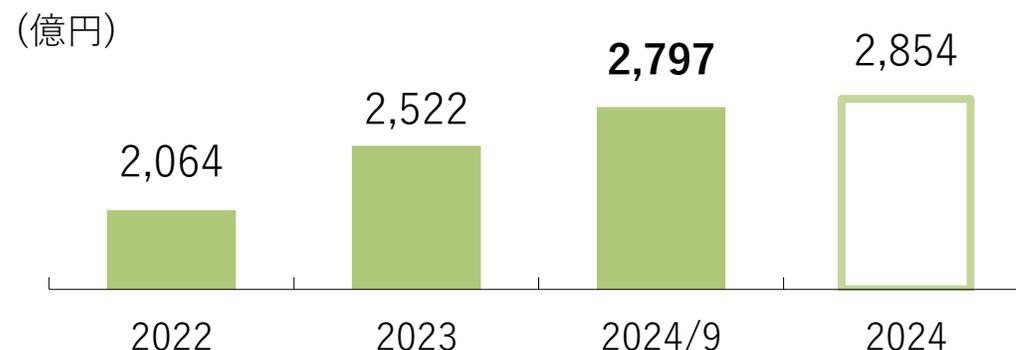
### 金利別割合



### 貸出金利回り



### ストラクチャードファイナンス（平均残高）



## 各種堅調に推移、有価証券含み益は減少

### 預金等（平均残高）

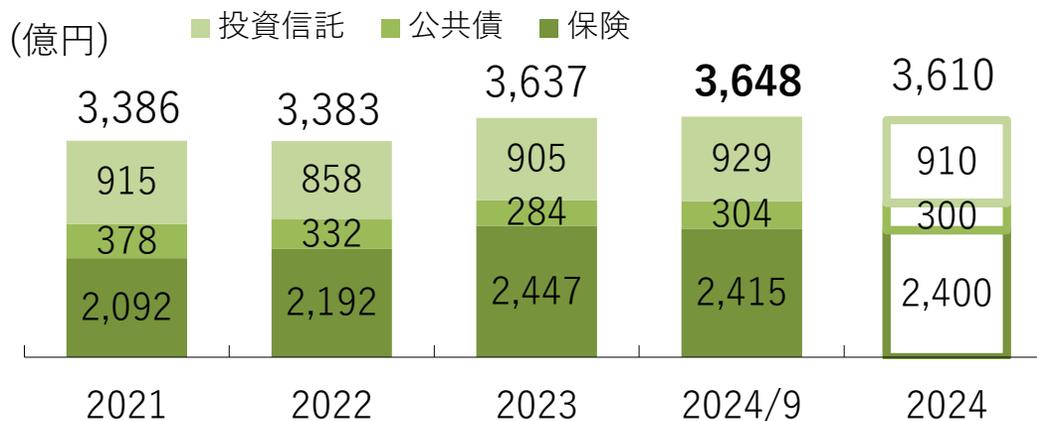


### 有価証券（平均残高、短期社債除き）

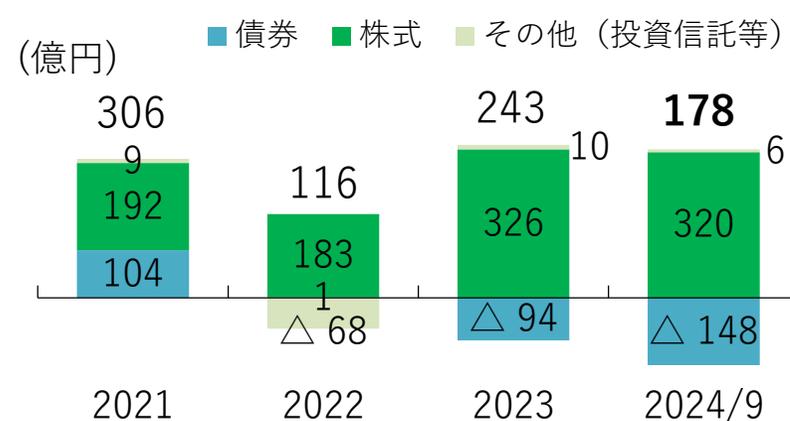


### 預り資産（期末残高）

※保険：有効契約残高

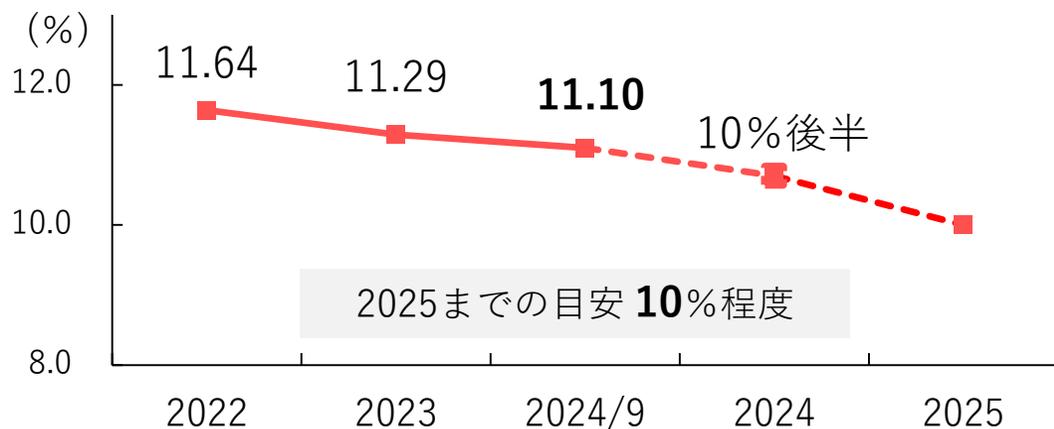


### 有価証券評価差額（含み益）

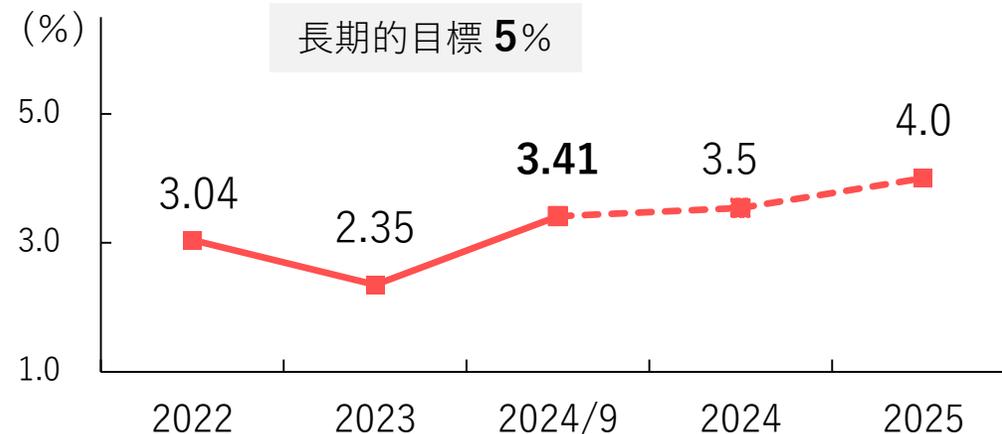


## 資本を活用した収益力 (ROE) を重視

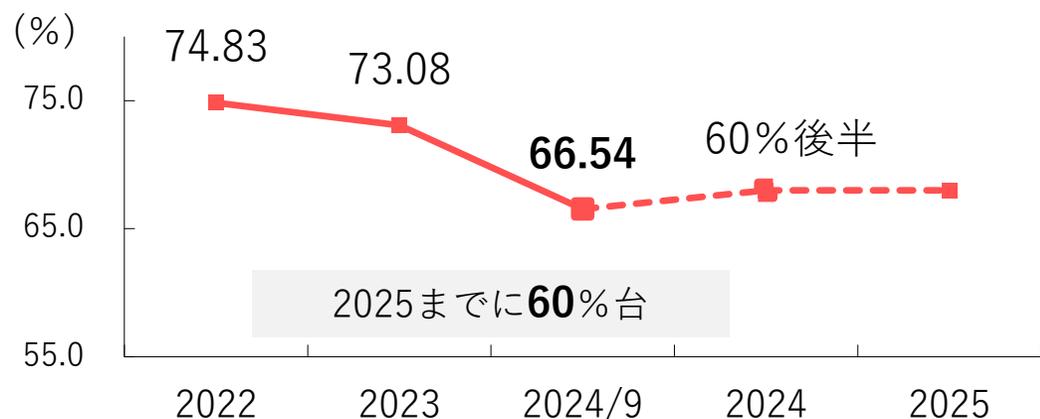
### 自己資本比率 (連結)



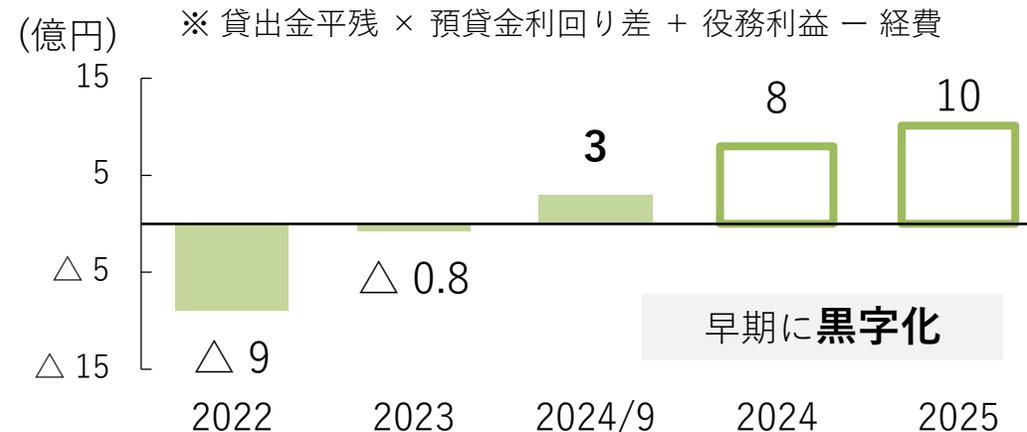
### ROE (連結、株主資本ベース)



### OHR (単体、経費粗利益率)



### 顧客向けサービス業務利益 (単体、※)



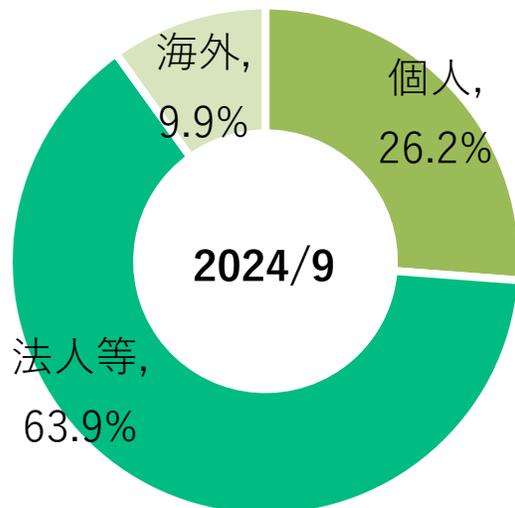
## 株主状況

発行済株式 **1,849**万株

### 株主数の推移



### 持株比率 (人格毎)



## 上位株主 (自己株式2024/9: 106万株を除く)

2022/3	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行 (信託口)	10.52
NORTHERN TRUST CO (シルチェスター)	4.84
岩手県企業局	3.53
岩手県	3.33
明治安田生命保険相互会社	2.77
岩手銀行行員持株会	2.76
日本カストディ銀行 (信託口)	2.48

2024/9	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行 (信託口)	8.67
日本カストディ銀行 (信託口)	4.83
QRファンド投資事業有限責任組合	3.75
岩手県企業局	3.30
岩手県	3.11
岩手銀行行員持株会	2.96
(株)十文字チキンカンパニー (岩手県二戸市)	2.43

## ESG/SX経営を促進し、対外信用力を向上

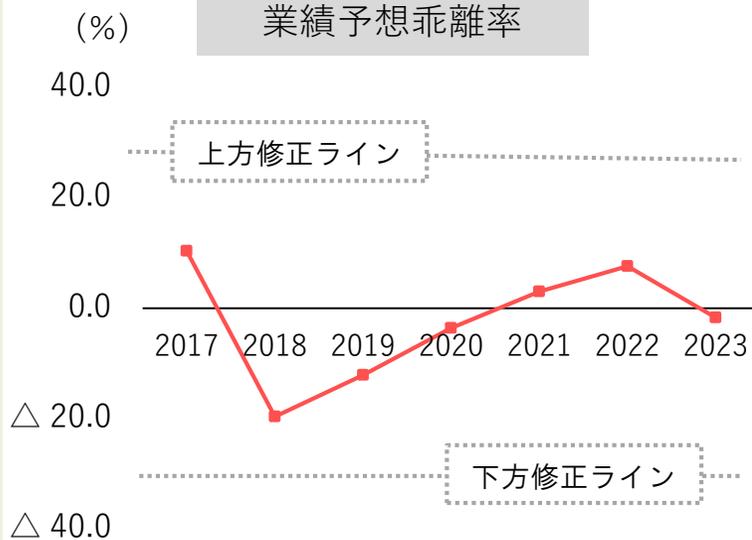
### 環境変化に対応した経営

業績予想の振れ幅をコントロール

上下 **30%**以内へ

(東証の業績修正の範囲内)

連結当期純利益の  
業績予想乖離率



### 持続可能な経営の確立

ESG施策の推進で対外評価を向上



J-クレジット  
仲介実績 地域No.1  
(岩手県)



地域脱炭素を促進する  
「面的」取組が評価  
(内閣府)

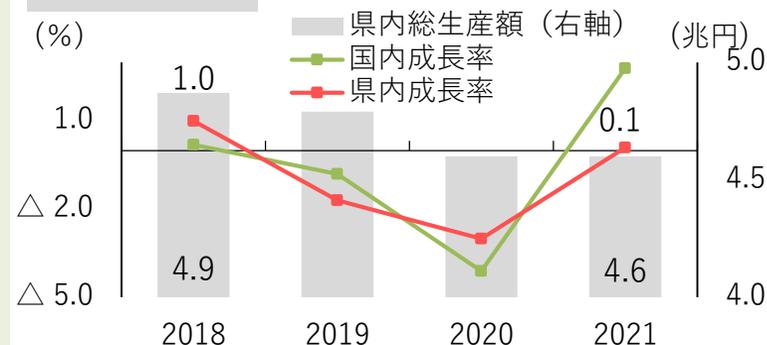


職場環境改善  
2022~3年連続  
(経済産業省)

### 地域経済の活性化

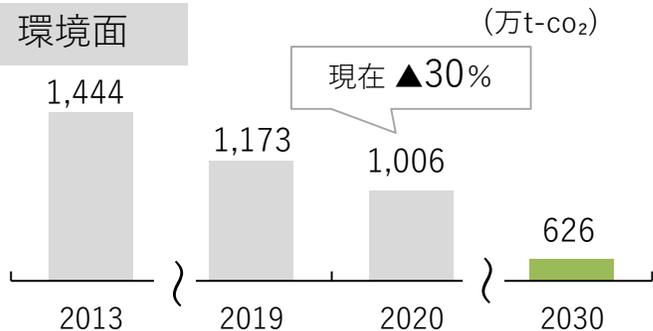
「地域価値共創目標」へ積極的に取組む

#### 経済面



県内成長率が国内成長率以上を維持

#### 環境面



岩手県のGHG 2013年度対比 **▲57%**

## 様々な機会設定やツールを利用し、取組みを周知

### 地域の取引先向け

本年7～8月にかけて、  
営業エリアのお客さま  
に対し、会社説明会を  
開催

**1,700**名超参加  
(県内外 **13**カ所)



お客さまに聞いた  
当行グループ職員へ期待すること  
(上位5項目)

- |               |     |
|---------------|-----|
| 1. 情報提供の質・豊富さ | 43% |
| 2. ニーズを踏まえた提案 | 35% |
| 3. 経営課題の理解    | 30% |
| 4. 迅速な対応      | 28% |
| 5. 事業内容の理解    | 27% |

### 株主・投資家向け

従来の機関投資家に加え、「貯蓄から投資へ」の  
流れを受け、2023より全国個人投資家向け説明会や  
海外投資家向けの発信を開始

機関投資家向け (2024/6) **75**名参加

個人投資家向け (2024/8) **100**名参加

1on1ミーティング開催 (2023年度) **20**回

海外投資家向け決算発表要旨等発信 (2023/11～)



機関投資家向け



個人投資家向け

## お客様の設備導入をサポート



### いわぎんリース (1972/4~)

お客様の事業発展への活動を積み重ね続ける総合リース会社

#### 重点方針

#### 銀行と連携し、最適な資金調達手段を提供

- 設備投資に対する「ローンとリースのワンストップ営業」
- 環境問題や社会課題解決に向けサステナブルリースを推進

#### 対象物件 (一例)

産業機械、土木建築機械、輸送用機器、医療機器 等



当社の主要データ (2024/3末)

利用先 **1,905**先

リース残高 **151**億円

#### 設備需要動向

岩手県内の設備投資計画は増加の見通し



#### 【設備投資計画】

(%)	全産業	製造業	非製造業
2023年度上期	48.8	58.6	43.8
2024年度上期	53.6	63.3	49.0

#### 【24年度上期 投資計画の目的】

(%、複数回答)	全産業	製造業	非製造業
設備更新	70.4	74.2	68.0
省力化・合理化	29.6	32.3	28.0
生産増大	21.0	32.3	14.0
デジタル化	13.6	9.7	16.0
販売促進	11.1	3.2	16.0

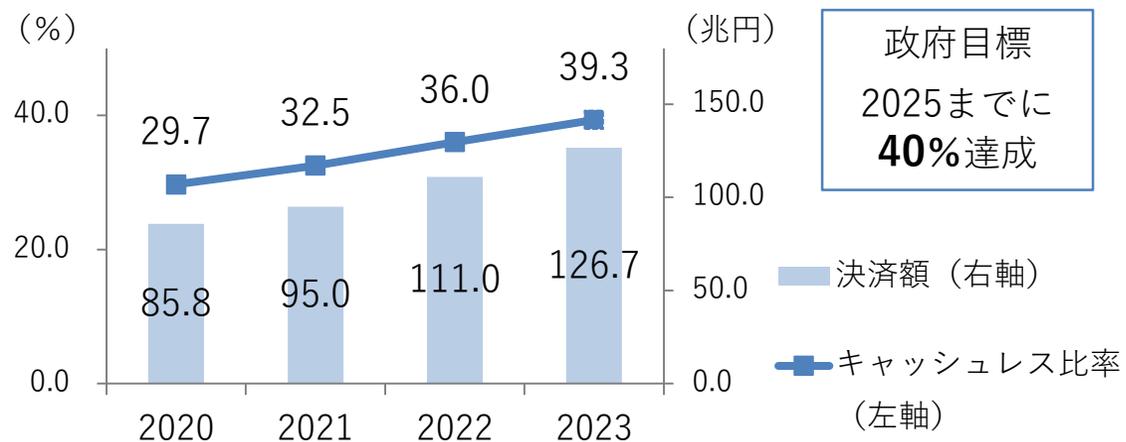
(いわぎんリサーチ&コンサルティング)

## お客様のキャッシュレス化対応をサポート

### 国内キャッシュレス決済の現状

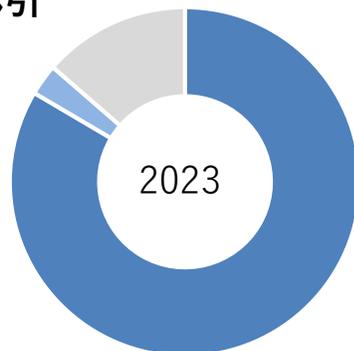
#### キャッシュレス市場は急速に進展

【民間最終消費支出に占めるキャッシュレス決済額・割合】



#### クレジットカードがけん引

- クレジット
- デビット
- 電子マネー・コード決済



キャッシュレス内  
クレジットカード割合  
**83.5%**

### 会社データ (2023)

いわぎん  
ディーシーカード  
ショッピング取扱高  
**162**億円

いわぎん  
クレジットサービス  
ショッピング取扱高  
**154**億円

#### 2社合計の加盟店取扱高

**210**億円超 (前年度対比 110%増)



## 地域をよく知る、コンサルティングのエキスパート集団

 **Iwagin R&Consulting** (2020/4~)

様々な経営課題を解決するコンサルティング会社

### 行動規範

Client First (お取引先のために)

Your Partner (伴走者として)

### ラインナップ

事業承継

M&A

民事信託

経営支援

人材紹介／採用支援

地域経済調査



### Features (特徴)

中小企業診断士10名のほか、各種分野の専門家が在籍

### STRONG POINT①

地域No.1の**M&A**実績

岩手を中心に

累計実績 **110**組超



譲**渡**企業

のうち、  
岩手県内企業

**88%**

譲**受**企業

のうち、  
岩手県内企業

**70%**

### STRONG POINT②

事業再構築補助金  
の申請支援

累計実績 **50**社超

### STRONG POINT③

人材紹介  
副業人材マッチング

累計実績 **220**件超

## 地域課題を事業で解決

manorda **いわて** (2020/4~)

事業内容：銀行業高度化等会社

- ✓ 営業代行による販路拡大支援
- ✓ 地域ブランディング開発、企業ブランディング構築
- ✓ 保有不動産活用によるエリア価値の向上
- ✓ 地域課題解決に向けた域内循環型プラットフォームの企画
- ✓ 再生可能エネルギーの発電・供給業務

2023年度

活動実績

関係先

**375**先以上

うち支援先

**210**先以上

### TOPICS

**HR Iwate** | Human Resource Hometown Return Hybrid Research



**TOLIC**※との連携による次世代産業および地域の未来を担う若手人材育成プログラムの企画・運営

写真は盛岡第一高校での活動の様子

※産学官金の事業連携体：Tohoku Life science Instruments Cluster

### TOPICS



一般社団法人

**つなぐいわてまち** 設立・運営支援(2024.1.22設立)



- ✓ 岩手町の地域振興を担う「まちづくり会社」の設立と運営をサポート
- ✓ ふるさと納税による販路拡大、タウンプロモーション、起業・創業支援等を実施中

## 岩手を日本一起業しやすい地域にする

 **いわぎん事業創造キャピタル** (2015/4～)

ベンチャーキャピタルは新しいビジネスを立ち上げ、成長を目指すベンチャー企業等に資金を提供する投資会社

### 累計実績

投資件数

**50**件以上

投資額

**16**億円

投資先の年商合計

投資後 + **200**%以上

ファンド名

投資実績

1号ファンド 24件 6.2億円

2号ファンド 18件 6.1億円

3号ファンド 1件 0.5億円

農業法人ファンド 9件 3.0億円

投資先の  
上場 **3**社

ファンド総額

**35**億円

### TOPICS

#### 投資先の新規上場

- ✓ 投資先「株式会社 雨風太陽」が、2023年12月18日に東京証券取引所グロース市場へ新規上場
- ✓ これまでの投資先からは2社の上場企業が誕生しており、本件で3社目



#### 「岩手イノベーションベース」へ参画しています

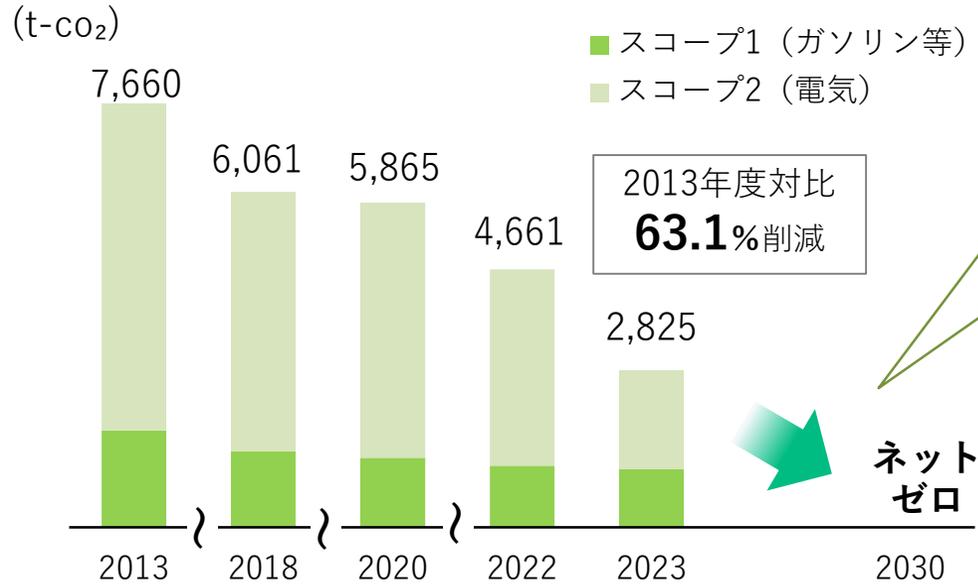
 **IWATE INNOVATION BASE**

～ 売上高1億円を本気で目指す企業や経営者を募集中 ～

県内の産学官金が連携して運営する起業支援拠点。起業者同士の学びやネットワーク形成等を通じて、互いに切磋琢磨し、「起業者が起業者を生み育てる」取り組み

## 自らの脱炭素化への取組みも加速

### 当行グループの温室効果ガス排出状況



- ～さらなる検討施策～
- ・太陽光など発電設備の導入
  - ・オフレットクレジットの購入
  - ・営業車両のEV切替え 等



### 気候変動シナリオ分析 (2023)

移行リスク

最大 **16**億円

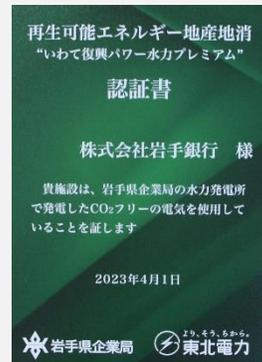
物理的リスク

最大 **16**億円



再生可能エネルギーの使用  
(2023/4～)

当行本店建物では「いわて復興パワー水力プレミアム」を使用。  
岩手の水力発電所で発電された  
地元産100%再エネ



### サステナブルファイナンス (2021～2030年度)

実行累計額 (～2024/3)

**1,740**億円 / 5,000億円



## 幅広い分野でSDGs達成に向けた活動を展開

### いわぎん漆の郷

地域の産業支援を目的として、  
「漆」の苗木を植樹



植樹本数 約**850**本  
(2017~2023)

### 金融教育活動

地域の若い世代（U-22）の  
金融リテラシー向上を支援



提供人数 約**5,000**人  
(2019~2023)

### 県産木材の端材活用

SDGs関連サービス利用者へ  
アップサイクル品を贈呈



SDGs評価・宣言サポート  
サービス利用先数  
**230**先超

## 明治時代に建てられた盛岡のランドマーク

### 赤レンガ館の変遷

- 1908 着工
- 1911 竣工 盛岡銀行本店開業
- 1936 岩手殖産銀行が買受
- 1960 岩手銀行本店へ
- 1994 国の重要文化財に指定
- 2012 支店としての営業終了
- 2016 一般公開



外観



エントランスホール

### 現在

来館者 累計 **60**万人超

様々なイベントも開催され、地域の「賑わい」発信地としても活躍



GOOD DESIGN FAIR



クリスマスマーケット

### 建築家

日本を代表する建築物の設計を手掛けた「辰野金吾」



辰野金吾 代表建築物



日本銀行本店



東京駅

# 冬の岩手の見どころ

地域を牽引する「価値共創カンパニー」へ



八幡平の  
樹氷群



雫石の  
鶯宿温泉街



西和賀の  
雪あかり



(岩手県観光協会)



盛岡・花巻の  
わんこそば



岩泉の  
龍泉洞



盛岡・奥州の  
南部鉄器

## 総合企画部 広報室

TEL：019-623-1111（代表）

E-MAIL: [ir-gpd@iwatebank.co.jp](mailto:ir-gpd@iwatebank.co.jp)

URL：<https://www.iwatebank.co.jp/>

- ・本資料には、将来の業績に係る記述が含まれております。
- ・記述内容は、将来の業績を保証するものではなく、現時点の情報や一定の前提に基づいており、その達成を約束するものではありません。
- ・将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることをご留意ください。